

Broadmedia & Entertainment Inter BEE

Broadmedia & Entertainment Inter BEE

開催概要

名称: Inter BEE 2023
会期: 幕張メッセ会場 2023年11月15日(水)~2023年11月17日(金)
オンライン会場 2023年11月6日(月)~2023年12月15日(金)
会場: 幕張メッセ(千葉県美浜区中瀬2-1)
入場: 無料(全来場者登録入場制)
主催: 一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)
後援: 総務省、経済産業省(建制順)

NHK
一般社団法人日本民間放送連盟
一般社団法人電波産業会
一般財団法人デジタルコンテンツ協会
一般社団法人放送サービス高度化推進協会(順不同)

協力: 一般社団法人IPTVフォーラム
一般社団法人衛星放送協会
特定非営利活動法人映像産業振興機構
一般社団法人映像情報メディア学会
公益社団法人映像文化製作者連盟
一般社団法人カメラ映像機器工業会
公益社団法人劇場演出空間技術協会
一般財団法人最先端表現技術利用推進協会
3Dコンソーシアム
一般社団法人全国地域映像団体協議会
全国舞台テレビ照明事業協同組合
先進映像協会 日本部会
超臨場感コミュニケーション産学官フォーラム
一般社団法人デジタルサイネージコンソーシアム
一般社団法人デジタルメディア協会
一般財団法人電波技術協会
一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構
一般社団法人日本アド・コンテンツ制作協会
協同組合日本映画撮影監督協会
一般社団法人日本映画テレビ技術協会
協同組合日本映画テレビ照明協会
協同組合日本映像事業協会
一般社団法人日本オーディオ協会
一般社団法人日本音楽スタジオ協会
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟
一般社団法人日本CATV技術協会
公益社団法人日本照明家協会
一般社団法人日本動画協会
NPO法人日本ビデオコミュニケーション協会
公益社団法人日本舞台音響家協会
日本舞台音響事業協同組合
一般社団法人日本ポストプロダクション協会
特定非営利活動法人日本レコーディングエンジニア協会
一般財団法人プロジェクションマッピング
マルチスクリーン型放送研究会

運営: 一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会(JESA)



REVIEW 2023

Broadmedia & Entertainment Inter BEE REVIEW 2023

MEDIA & ENTERTAINMENT
Inter BEE

INTER BEE FORUM

www.inter-bee.com

REVIEW 2023

Table of Contents

Graphic Report

| | |
|-------------------------------|----|
| Index | 00 |
| Topics | 01 |
| Exhibition Department | 02 |
| INTER BEE FOURM | 04 |
| INTER BEE EXPERIENCE(Speaker) | 08 |
| INTER BEE EXPERIENCE(Hp/Mp) | 10 |
| INTER BEE BORDERLESS | 12 |
| INTER BEE IGNITION × DCEXPO | 16 |
| INTER BEE IP PAVILION | 20 |
| INTER BEE CREATIVE | 24 |

Exhibition Report

| | |
|----------------|----|
| Exhibit Map | 28 |
| Exhibitor List | 32 |

Forum & Event Programs

| | |
|---------------------------------------|----|
| Opening & Keynote / INTER BEE FOURM | 34 |
| Exhibitor Seminar / | |
| JBA Symposium of Broadcast Technology | 37 |
| INTER BEE EXPERIENCE / ROKEBEN Lounge | 38 |
| INTER BEE IP PAVILION | 39 |
| INTER BEE BORDERLESS | 40 |
| INTER BEE CREATIVE | 41 |
| INTER BEE IGNITION × DCEXPO | 42 |
| INTER BEE ONLINE | 43 |

Results

| | |
|---------------------------|----|
| Visitor Profile | 44 |
| Exhibitor Profile | 47 |
| Publication and Promotion | 48 |



Media & Entertainment



1,005社・団体が出展、幕張・オンライン会場合わせて延べ45,694名が参加



加速するIPリモートプロダクション



オーディオと通信の融合



Photo by: Shigeharu Yoshihara
Akane Inagaki
Toshitaka Nakamura
SHIRO-FILM
Katsumi Miyasaka

先端テクノロジーで進化するクリエイティビティ

配信・放送ボーダレス時代

急速に進化するAI技術



Professional Audio

プロオーディオ部門

プロオーディオ部門の出展者数は266社、小間数は309小間となり、コロナ禍当時から順調に出展規模も回復して会場内には熱気が戻った。

世界的にコンテンツ制作やライブエンターテインメントにおける音響関連市場が隆盛となるなか、特にイマーシブオーディオシステムのデモを数社が競って行うなど、次世代音響システムを体験しようとする多くの来場者で賑わった。



Video Production / Broadcast Equipment

映像制作 / 放送関連機材部門

Inter BEEの骨格と言える映像制作 / 放送関連機材部門の出展者数は515社、小間数は1,156小間となり、この部門の規模も順調に回復傾向となった。

バーチャルプロダクションに関連する展示が増加するなど、配信動画制作から放送番組制作、映画作品制作まで制作規模に応じて各分野に対応する幅広いシステム、機器・機材が来場者の注目を集めた。



Entertainment / Lighting

エンターテインメント / ラइटニング部門

今年は名称を一新し、部門強化に向けた再出発を行ったエンターテインメント / ラइटニング部門。

出展者数は101社、小間数は122小間と部門全体の規模としてはまだこれからだが、特別企画INTER BEE IGNITION×DCEXPO内に新設されたスタートアップエリアをはじめとして、多くのコンテンツ制作技術関連企業やエンターテインメント及び照明関連企業が出展した。



Media Solutions

メディア・ソリューション部門

動画ネット配信の増加やクラウド、AIなど、テクノロジーが急速に進化するメディア環境に対応して新たな名称となったメディア・ソリューション部門。

出展者数は123社、小間数117小間と規模も拡大し、内容もこれまで以上に充実したものとなった。特別企画INTER BEE CREATIVE内には新企画の動画マーケティングラウンジも設置され、動画活用の裾野拡大の場としても展開された。



INTER BEE FORUM

進行する変革から生まれ、歩み出す先にあるものは？
多角的な視点から語られた可能性と未来へのビジョン



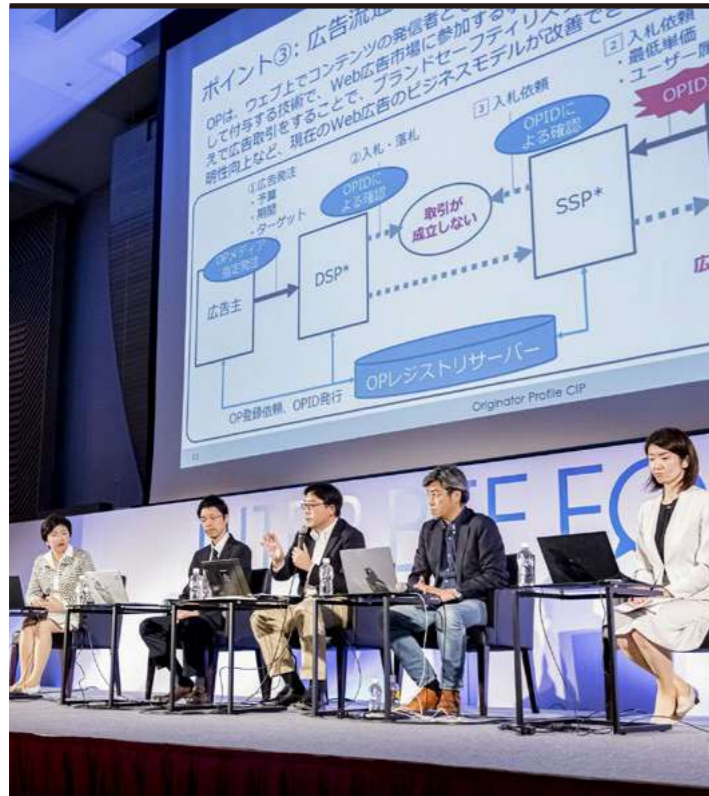
今年のINTER BEE FORUMは幕張メッセ・国際会議場を会場に、基調講演9セッション、特別講演9セッションの合計18セッションがすべてリアルコンファレンスとして実施され、いずれのセッションにも多くの聴講者が詰め掛けた。

初日午前のOpening & Keynoteでは主催者挨拶に続き、総務省情報流通行政局長 小笠原陽一氏による「放送政策の最新動向」と日本放送協会理事・技師長 寺田健二氏による『「新時代へのチャレンジ」に向けたNHKの取り組み』の2つのオープニング基調講演が行われた。また同日午後からは、INTER BEE IP PAVILION 基調講演として「IPリモートプロダクションを成功させる回線デザインを考える」、音響部門基調講演の「新しい音創りへのチャレンジ! 2023 ~ディレクターが望む音、エンジニアが創りたい音、リスナーが聴きたい音とは~」が行われ、メディア環境の変化を踏まえた新世代の放送局や音のコンテンツ制作におけるこれからが語られた。

各分野のエキスパートが登場する特別講演の初日は、バーチャルプロダクションとボリュメトリックキャプチャの最前線を発信する「アドバンスド・イメージング・ユニバーシティ 2023」と、データから放送と配信における視聴者動向を考える「視聴=聴取データから見える『放送とネット』のユーザー動向」の2つのセッションが行われた。コンテンツ制作技術の動向とコンテンツユーザー動向という扱う分野としては対照的だが、作り手側と受け手側の双方からの現在と未来が見えるセッションとなった。

| | |
|--------------------------|-------------------------------|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | International Conference Hall |
| Area: | 1,277 sqm (4 Rooms) |
| The Number of Sessions: | 25 sessions |
| The Number of Speakers: | 86 speakers |
| The Number of Audiences: | 3,943 audiences (Total) |





2日目の基調講演は、「IPTVフォーラム：フェイクとの戦い、メディア業界の取り組み ~オリジネーター・プロファイルとCAI/C2PA~」、INTER BEE BORDERLESS 基調講演「ローカル局社長が語る地域メディアの“未来ビジョン”」の2つのセッションが行われた。また特別講演では「解説対談：欧州メディア展望議論の行方」、「放送番組・CM制作におけるCO2削減の取り組みと今後の方向」、「AI・機械学習が創り出す新しい音と音楽」、「地上デジタルテレビジョン放送の高度化における音声符号化方式について」の4セッションが行われた。どのセッションも、急速に進むテクノロジーやメディア環境の変化を背景に、それぞれの分野の現在の動向と課題、そして未来に進むための提言やビジョンが発信され、多くの業界関係者の注目と関心を集めた。

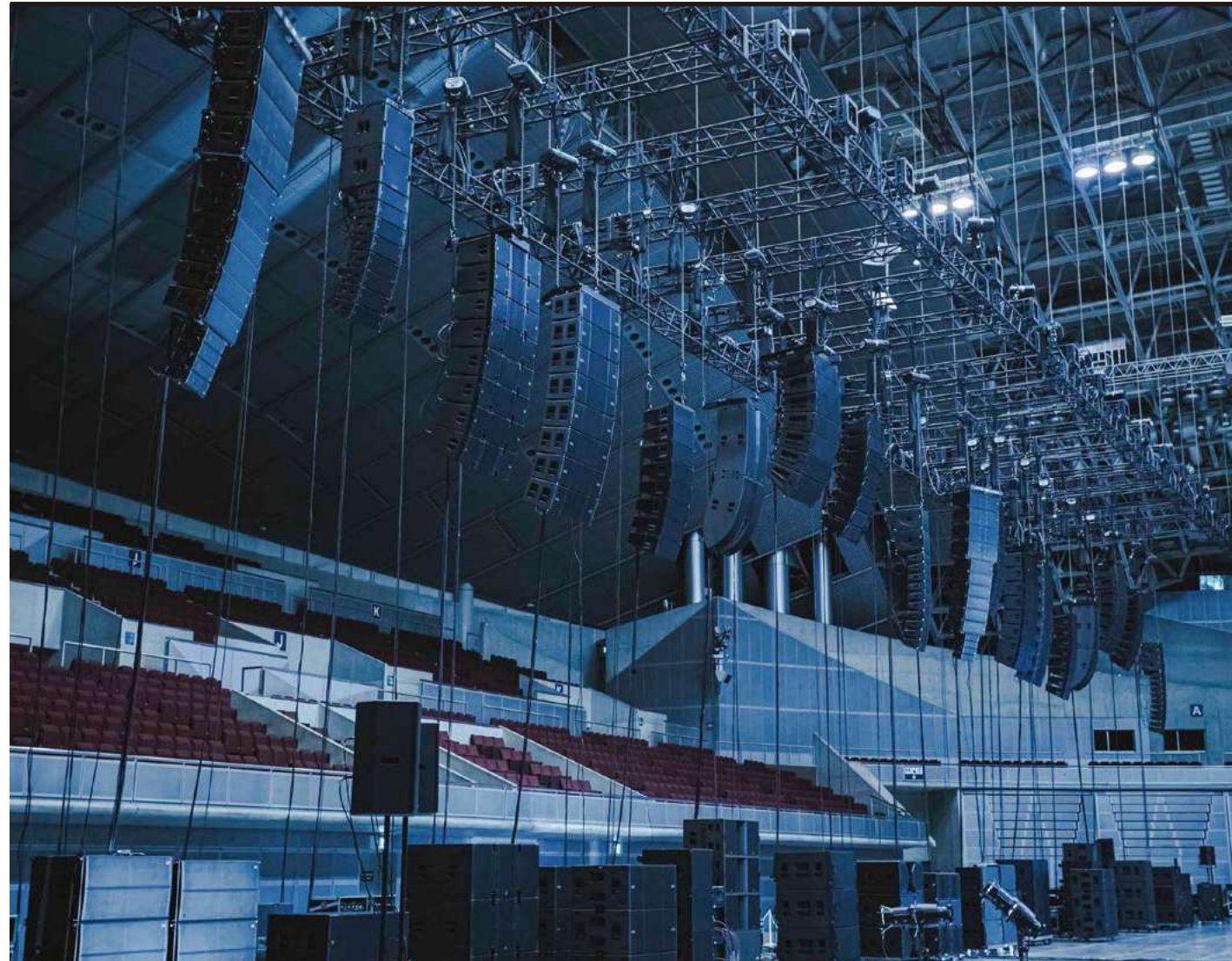


3日目は、INTER BEE IGNITION×DCEXPOによる「HMDの進化が駆動するVRの未来」、「エンターテインメント産業とデジタル通信の融合における最新動向」、INTER BEE CREATIVEによる「映像の力は社会に何を問うか?そしてその可能性とは?」の3つの基調講演が行われた。特別講演では、「ラジオ放送の近未来を語り尽くす ~課題と展開」、「JEITA AVC 部会企画：大学生のコンテンツ視聴スタイルの変化とメーカーの進むべき方向性について」、「特別鼎談：AIとフェイクと放送」が行われた。この日のセッションも未来への道筋を提言するものだったが、特に注目されたのは、戦火が続くウクライナからの特別ゲストとしてINTER BEE CREATIVE基調講演に登壇した女性映画監督のオレシア・モルグレッツ=イサイエンコ氏。同氏が語ったメッセージは、揺れ動く現在の世界にあつて映像作品の持つ力と可能性を実感させるものとなった。



INTER BEE EXPERIENCE X-Speaker

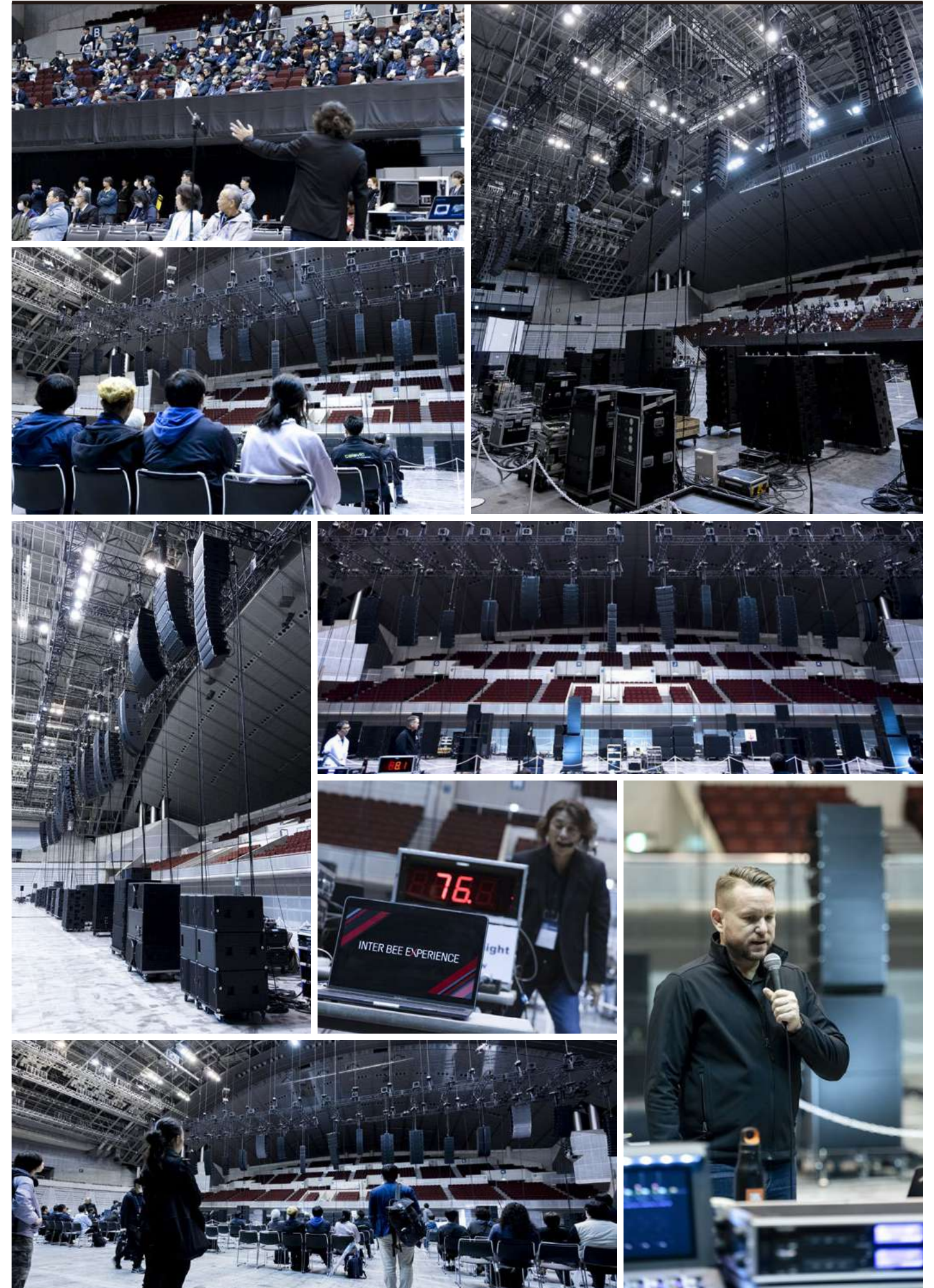
ライブエンターテインメント市場の復活が本格化し、
3 カテゴリー 13製品のSRスピーカーが競演



2023年は世界各地で、ライブエンターテインメント市場の復活再生が本格化した年となった。日本国内でも既に、2022年にはこれまで過去最大だったコロナ禍以前の2019年をコンサート公演数で上回り、2023年は観客数、売上高とも上回ることが推計されている。また横浜では、世界最大級の音楽コンサートに特化した約2万人収容の「Kアリーナ横浜」がオープンし、一方でアメリカ・ラスベガスには、同じく2万人収容で内外両面をほぼ完全に高精細LEDパネルで覆った球形アリーナ「Sphere」が誕生して大きな話題となった。

こういった市場動向を背景に、昨年3年振りに再開されたINTER BEE EXPERIENCE X-Speaker(SRスピーカー体験デモ)は3カテゴリー 13製品のSRスピーカーが揃い、2019年以来的3日間開催に延べ5千名以上の来場者が音の競演を楽しんだ。

X-Speakerというイベントの最大の特長は、ライブエンターテインメントに実際に使用されているイベントホールを会場に、各製品が同じ条件でプレゼンテーションとデモを行い、その個性や能力を圧倒的な試聴体験空間の中でアピールするということにある。大型フラッグシップモデルの大迫力はもちろん、小型化が進むラインアレイやポイントソース/スタンド型ラインアレイも驚くような能力で音を表現する。2014年にこのイベントが開始されて以来、2年間の休止があったものの今回で10年目8回の開催と続いて来たのも、そんな特長が遺憾なく発揮されているからだろう。ワールドクラスの試聴イベントと評価されるなかで、進化する各製品と高い品質の音を追求する日本のプロオーディオ業界に支えられてきたからだ、そう実感させられる会場だった。



| | |
|--------------------------------|-------------------------|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | Event Hall |
| Area: | 3,098 sqm (Arena) |
| The Number of Products Brands: | 11 brands, 13 Products |
| The Number of presentations: | 26 presentations |
| The Number of Audiences: | 5,141 audiences (Total) |

INTER BEE EXPERIENCE *X-Headphone* | *X-Microphone*

4年振りに再始動したX-Headphone/X-Microphone、音の自由な体験機会の復活に多くの来場者が集まる



もうひとつのINTER BEE EXPERIENCEであるX-Headphone/X-Microphone(ヘッドフォン/マイクロフォン試聴体験展示)は、来場者が自由にプロユース機器を試聴できる体験展示として、2016年より多くの来場者に支持されてきた人気特別企画だ。しかし、不特定多数の方が触れる製品を扱うという性格上3年間の休止を余儀なくされ、本開催でようやく4年振りに復活することとなった。

今回は新型コロナウイルス感染症が5類へと移行された5月以降での実施検討、参加募集となったこともあって一時は再開実施も危がまれたが、世界的な音響関連機器市場の好調にも後押しされ、ヘッドフォンには6ブランド4社、マイクロフォンは5ブランド4社の参加をいただいて無事に実施することができた。

会場には3日間で延べ3千4百名もの来場者が訪れ、ヘッドフォンを耳に高品質の音で楽曲を楽しみ聴き比べをされる方、また実際に声を出してマイクロフォンの特性を確認する方と、この特別企画らしいかつての風景が戻ってきた。特に目立ったのは、多くの若い層の来場者が熱心に体験していたことだ。音響や映像の専門課程に学ぶ学生をはじめ、プロオーディオ業界の来場者はもちろん、映像制作や配信関係などの来場者も多かった。音と映像によるコンテンツ制作・配信には、ヘッドフォンとマイクロフォンは欠くことのできないものだ。高品質のそれらを自由に試聴できる本イベントは、そういった機器に触れる機会がまだ少ない若い人たちに、貴重な体験の場を提供するものであることがあらためて実感された。



| | |
|--|-------------------------|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | Exhibition Hall 1 |
| Area: | 112 sqm |
| The Number of Products Brands (Headphones): | 6 brands |
| The Number of Products Brands (Microphones): | 5 brands |
| The Number of Audiences: | 3,403 audiences (Total) |

INTER BEE *BORDERLESS*

CONNECTEDから名称変更した初年
最先端のセッションでコロナ前の盛況に戻る



2014年から続いてきた特別企画INTER BEE CONNECTED。2023年は名称をBORDERLESSに変更し、放送と通信のCONNECTが完了した前提でのセッションを展開。8つの企業及び団体の出展で展示会場も盛り上がり、コロナ前の熱気が会場に戻ってきた。

国際会議場で行われた今年の基調講演は「ローカル局長が語る地域メディアの“未来ビジョン”」では、東日本放送、CBCテレビ、山陰中央テレビジョン放送、山陰中央テレビジョン放送の4人の社長に未来へのビジョンを伺い、全国から集まった聴講者に勇気、自信、覚悟を地域に持ち帰ってもらった。

オープンステージにおける企画セッションでは、3日間を初日は「ボーダレス・デイ」2日目は「ローカル・デイ」最終日は「フューチャー・デイ」とテーマを設定し、来場者にわかりやすくセッションをアピールした。INTER BEE BORDERLESSに改称した最初の年としては、コロナ禍からようやく人々が解放されたこともあり、3日間で延べ2000人近い聴講者を集め、どのセッションも用意した席が埋め尽くされた。テーマ設定によりセッションがうまく整理され、興味に合わせて選びやすいプログラムとなった。個々のセッションの内容も掘り下げたものとなり、最前線の議論を聴講者に提供できた。

| | |
|------------------------------|---|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | Exhibition Hall 4 |
| Area: | 408 sqm |
| The Theme of Keynote Speech: | The Head of a Local Station Shares Thoughts on the Future of Regional Media |
| Capacity of main stage: | 200 seats |
| The Number of Sessions: | 8 sessions |
| The Number of Speakers: | 35 speakers |
| The Number of Audiences: | 2,465 audiences (Total) |
| The Number of Exhibitors: | 8 exhibitors |





初日15日は恒例の電通メディアイノベーションラボによるセッションから始まり、コロナ前に劣らない聴講者で会場が埋め尽くされた。これに続いて、報道DX化をテーマにしたセッション、データアナリティクスによるドラマの新たな未来を議論するセッションが展開され、いずれも盛況となった。

2日目の最初はローカル局の地域課題ビジネスの事例を集めたセッションで、オープンステージ会場での最大の聴講者となった。13時からは国際会議場で実施した基調講演では「ローカル局社長が語る地域メディアの“未来ビジョン”」と題して4人の社長が登場。ローカル局にとって難しい時代だからこそ、白熱した議論となった。15時からはオープンステージ会場に戻りケーブルテレビで新たな地域密着番組に挑む地上波テレビ局出身者によるセッション。元日本テレビの土屋敏男氏も登壇し、ケーブル局、地上波局双方から多くの聴講者が集まった。

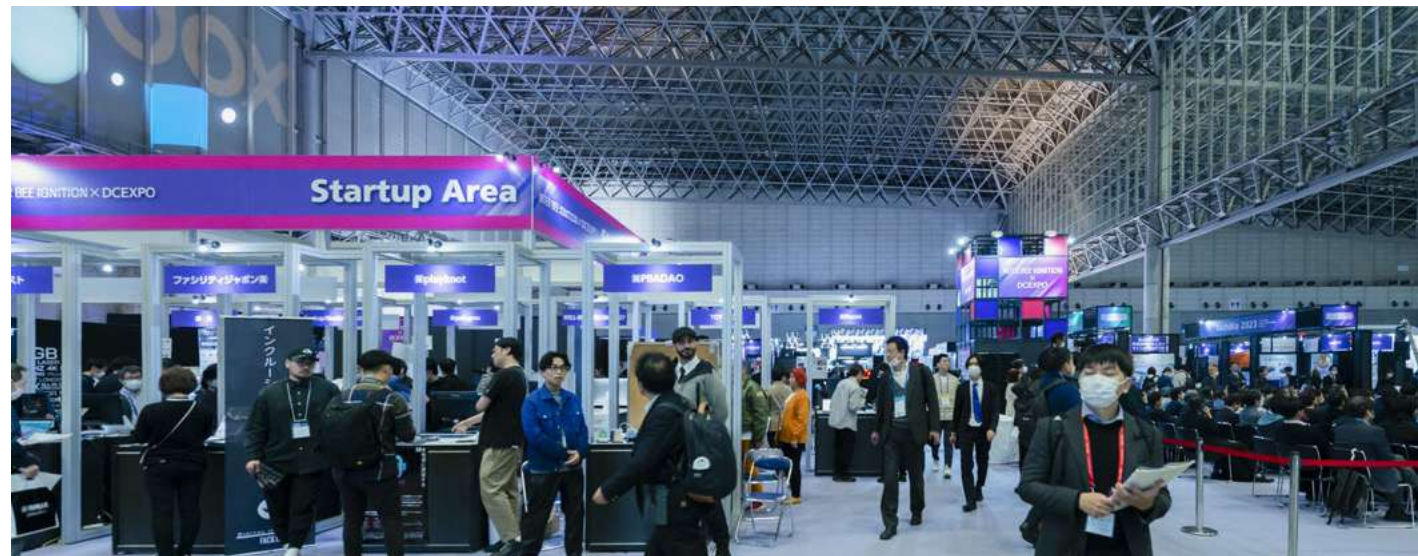
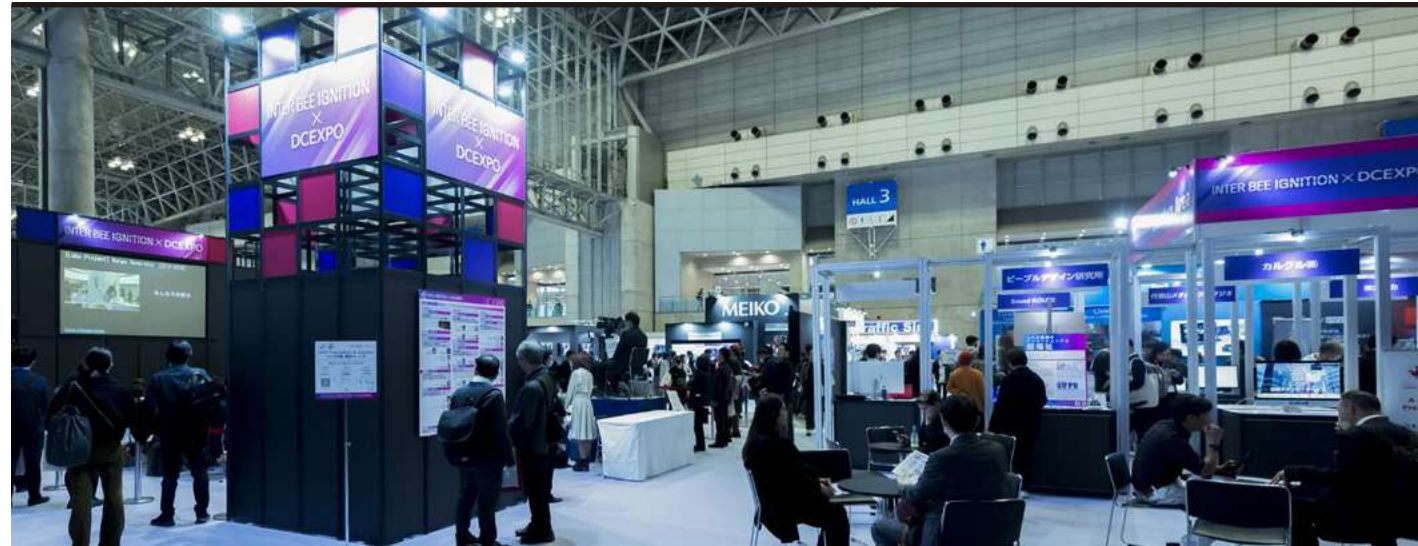


3日目10時からは去年の基調講演の続編として再びCTVの海外最新動向を紹介するセッション。今回はコンサル業界からの登壇者も加わりさらに内容の濃い議論となった。13時からのセッションにはU-NEXT、TVer、FODという出自の違うVOD事業者のキーマンが登場。その前のCTVセッションとも繋がる最前線の話が聞けた。15時からは技術を軸に放送の未来像を議論する意欲的なセッション。ドイツからの登壇者も加わり、また会場からの意見も募る実験的な手法で盛り上がり、会期を締めくくった。



INTER BEE IGNITION × DCEXPO

表現とメディアを変革・拡張する無限の可能性
 スタートアップから発信された新たなテック&クリエイティビティ



今年のINTER BEE IGNITIONも、昨年に引き続きDCEXPO(デジタルコンテンツEXPO:一般財団法人デジタルコンテンツ協会主催)と共催し「INTER BEE IGNITION×DCEXPO」として展開された。

創造と表現、そしてそれを媒介し伝えるメディアの変革と拡張は、コロナ禍を経て加速度的に進行し続けている。変革の先に生まれる未来のカたちは現在進行形で次々に姿を現し、無限の可能性を提示する。今回のINTER BEE IGNITION×DCEXPOでは新しく「スタートアップエリア」を設置し、そういった表現とメディアの未来の牽引者となり得る様々なスタートアップ企業が参画した。同時に、DCEXPO企画では経済産業省「令和5年度コンテンツ海外展開促進事業」による支援技術が展出する「TechBiz2023:Technology Business Acceleration Program」や、大学・企業等の研究者に研究発表の場を提供する「Innovative Technologies 2023」を展開した。企画エリア内には合計で47のブースが展開する充実した内容となり、中でも国内で初デモとなるMeta「Retinal-resolution Varifocal VR」は大きな注目を集めた。

また、基調講演の「HMDの進化が駆動するVRの未来」をはじめとして、3日間を通じてオープニングで行われた各セッションでは、XR/ハプティクス、クリエイティブAIといった進化するクリエイティブテクノロジーからDAO型IPやフィジタルの可能性など、クリエイティビティを変革・拡張しエコノミー化、グローバル化するための様々な情報やメッセージが発信され、連日多くの熱心な聴講者を集めた。

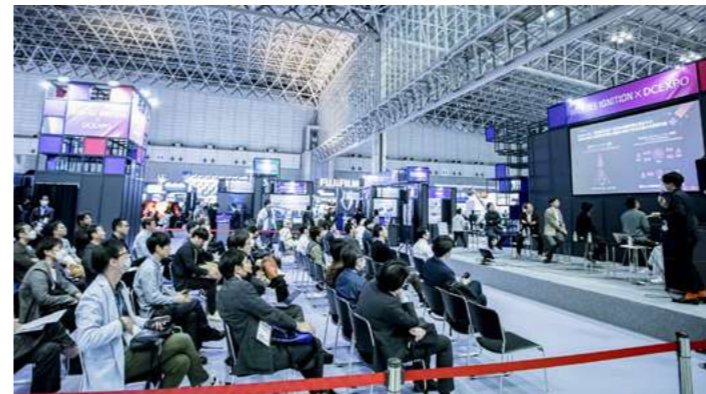
| | |
|------------------------------|--|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | Exhibition Hall 3 |
| Area: | 750sqm |
| The Theme of Keynote Speech: | The Future of VR Driven by HMD Evolution |
| Capacity of main stage: | 60 seats |
| The Number of Sessions: | 14 sessions |
| The Number of Speakers: | 50 speakers |
| The Number of Audiences: | 699 Audiences (Total) |
| The Number of Exhibitors: | 47 exhibitors |





今回設置されたスタートアップエリアには、初回にも関わらず21社のスタートアップ企業が参加。各ブースからは多種多様なコンテンツ制作テクノロジーや表現関連技術が提示され、3日間に渡って多くの来場者が熱心に展示を見学しブース担当者との対話をしている姿が見られた。

プラットフォーム関連からコンテンツ制作ツールまで、各スタートアップが発信する最新のテクノロジーは、会場を訪れたクリエイターやメディア関係者に多くのインスピレーションを提供すると同時に、2日目には「未来のメディア共創へ：テレビ局×スタートアップピッチ」と題して、テレビ局に求められるソリューションを持つスタートアップを集めてテレビ局担当者に投げかけるという、新しいピッチの試みが行われた。その後は「スタートアップネットワーキングセッション」も行われ、その熱気はこの場が新たなクリエイティブエコノミー形成の発火点となることを予感させるものだった。



恒例の「先進映像協会ルミエール・ジャパンアワード2023表彰式」でスタートしたオープンステージでは、INTER BEE IGNITIONとDCEXPOが企画する数多くのバラエティに富んだセッションが3日間を通じて展開された。AI、Web3.0、Apple Vision Pro、メディアアート、Vライバーなどのテーマで、最新のテクノロジーとクリエイティブなアプローチについて議論された。聴講者は未来のエンタメのアイデアやビジネスの可能性について深く掘り下げる貴重な機会となった。

また連日、このステージを使って出展者によるプレゼンテーションや「デジタル・ライブ・ペインティング」「ウェアラブルシステム」等のデモンストレーションも実施され、展示だけでは訴求できない新しいイノベーションが披露された。



INTER BEE IP PAVILION

Media over IP技術による「系列局間のシステム共有」手法を体感！
ユーザーとベンダーの垣根を超えた世界最大級の連携で、
IP接続環境を実現



今回で6回目となるInter BEE 特別企画「INTER BEE IP PAVILION」。日本国内での放送局のIP化に向けて、常にその最前線で最新の情報を発信し続けている。

40の企業／団体が協力したIP PAVILION。企画立案・事前検証・プロモーションのための特別インタビュー動画の作成など、ユーザー側とベンダー側が協力し、Media over IPの基本・導入・応用および、今後の動向など、Media over IPに取り組む企業・団体のそれぞれのニーズに応じた展開を目指した。

今年のテーマは、“Media over IP技術による「系列局間のシステム共有」手法を体感”。今回初めて、従来の“放送局における制作IPシステムの紹介”をさらに拡張させ、Media over IP技術をフルに活用した複数の放送局と外部のデータセンターとの連携デモ環境を構築した。

アフターコロナを過ぎての開催となった今回は、ハンズオンコーナーを設置。一部のシステムは来場者が実際に体験できるなど、放送局におけるIPの導入を検討する技術者・経営者層などの幅広い来場者が、Media over IP技術を活用した現場の状況を実感・体感した。

「INTER BEE IP PAVILION」ブースにおいては、「Media Operation Center : MOC」[放送局A / 放送局B]にサブマスターといったオペレーションルームと共通基盤とともに、連携するデータセンター【メッセDC】をデモ環境として設置。外部のデータセンターとしては、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ提供の【大手町DC】、さくらインターネット提供の北海道にある【石狩DC】を外部スタジオとして設置した。



| | |
|--------------------------------------|---|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | Exhibition Hall 3 |
| Area: | 426 sqm |
| The Number of Participant Companies: | 34 companies |
| The Number of Adviser: | 6 companies |
| The Theme of Keynote Speech: | Circuit Design to Achieve Successful IP Remote Production |
| The Number of Sessions: | 27 sessions |
| The Number of Audiences: | 931 Audiences (Total) |
| The Number of Booth Tours: | 9 Tours |
| The Number of Participants: | 116 Participants |
| The Number of Exhibitors: | 8 exhibitors |

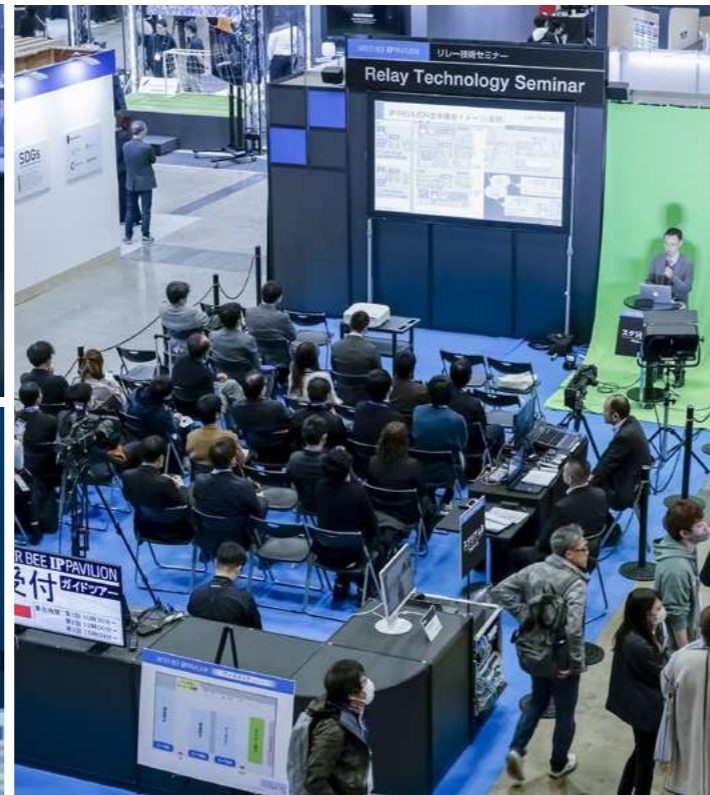


技術的な側面では、ST 2110 ベースの放送機材を幕張と石狩に配備し、それぞれGNSS アンテナとPTP Grandmaster Clock を使用してPTPによる同期システムを構築した。メッセDCではIP マスターシステムとIP 監視基盤を集約し、各放送局との接続には1Gbps 物理回線接続を基本とし、ST 2110-22 を採用した映像伝送方式を使用した。

また、幕張メッセ会場に設置された各放送局とDC間ではWDMやVSF-TR07 を活用して複数の伝送方式をデモンストレーションし、リアルな通信回線をエミュレートできるようネットワークエミュレーター機器を導入。外部DCとの接続には、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ提供のNTT 開発「光化通信 Open APN」を利用した広帯域回線を導入した。



Inter BEE 初日に開催された基調講演「IP リモートプロダクションを成功させる回線デザインを考える」では、通信事業者、放送事業者、ベンダーによるパネルディスカッションに318名が聴講し、会場内で開催したリレー技術セミナーには、3日間合計で613名が聴講した。また、IP スペシャリストによるIP PAVILION ガイドツアーは、会期中9回開催され、3日合計で116名が参加がし好評を博した。



INTER BEE CREATIVE *For Entertainment For Marketing*

映像制作のプロフェッショナルから動画活用まで、
クリエイティブとマーケティングの最前線へと進化の一步

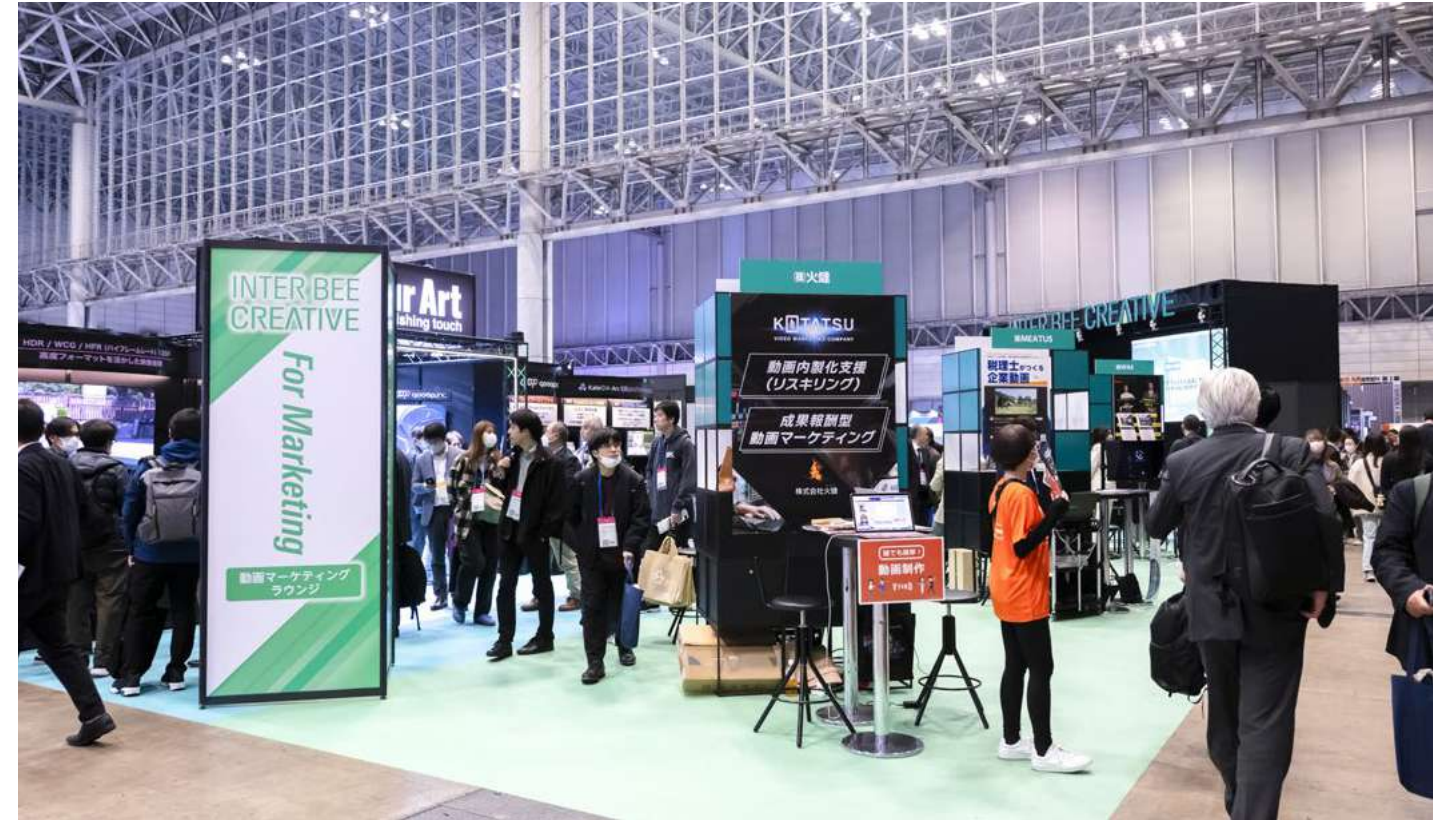


INTER BEE CREATIVEはこれまで映像制作のプロフェッショナルを対象に、業界の最新動向や事例、最新制作技術をグローバルな視点で発信し続けてきた。この間、映画やテレビといったハイエンド分野だけでなく、ネット環境の一般化により映像と動画に関わる産業界や市場は日々多様に変化してきている。そういった関連業界動向と市場環境の動きに合わせてINTER BEE CREATIVEは今年、進化に向けた新たな一歩を踏み出した。

進化の第一歩としては、展示エリアを「For Entertainment」と「For Marketing」の2つの分野で展開した。この「For Entertainment」には6ブース、「For Marketing 動画マーケティングラウンジ」には5ブースと合わせて11のブースが設置された。テレビや映画などハイエンドの映像制作業界とそのプロフェッショナルにとっては、Inter BEEは重要な情報獲得と体験やビジネスの場として位置づけられている。「For Entertainment」はそういったハイエンド映像コンテンツ制作のための最新技術を扱い、新たに設けられた「For Marketing 動画マーケティングラウンジ」は、これまでInter BEEがあまり扱って来なかった映像/動画のマーケティング活用分野を対象として、コンテンツ制作企業がビジネスチャンスを獲得するための場として設置された。

一方、会場内のステージでは45分単位の企画セッションを3日間通じて数多く展開し、多角的な視点から映像制作の最前線が発信された。基調講演ではウクライナの女性映画監督であるオレシア・モルグレットツ=イサイエンコ氏を招き、併せて彼女が監督した作品「キャロル・オブ・ザ・ベル 家族の絆を奏でる詩(うた)」の特別上映も行われた。

| | |
|------------------------------|--|
| Date: | Nov. 15-17 |
| Place: | Exhibition Hall 5 |
| Area: | 387 sqm |
| The Theme of Keynote Speech: | What questions does the power of video pose to society? And what potential does it hold? |
| Capacity of main stage: | 100 seats |
| The Number of Sessions: | 18 sessions |
| The Number of Speakers: | 40 speakers |
| The Number of Audiences: | 2,110 Audiences (Total) |
| The Number of Exhibitors: | 11 exhibitors |





ネット上での動画表現が当たり前になっている現在、企業のマーケティングやプロモーションでの動画活用分野の市場は年々急速に拡大し、多くの動画クリエイターや制作会社が参入、そのビジネスも激化している。「動画マーケティングラウンジ」は、Inter BEE がそういったクリエイターや制作会社と市場・クライアントとを繋ぐ役割の一端を担い、より一層の活性化を支援したいという思いのもとに初めて着手したものだ。

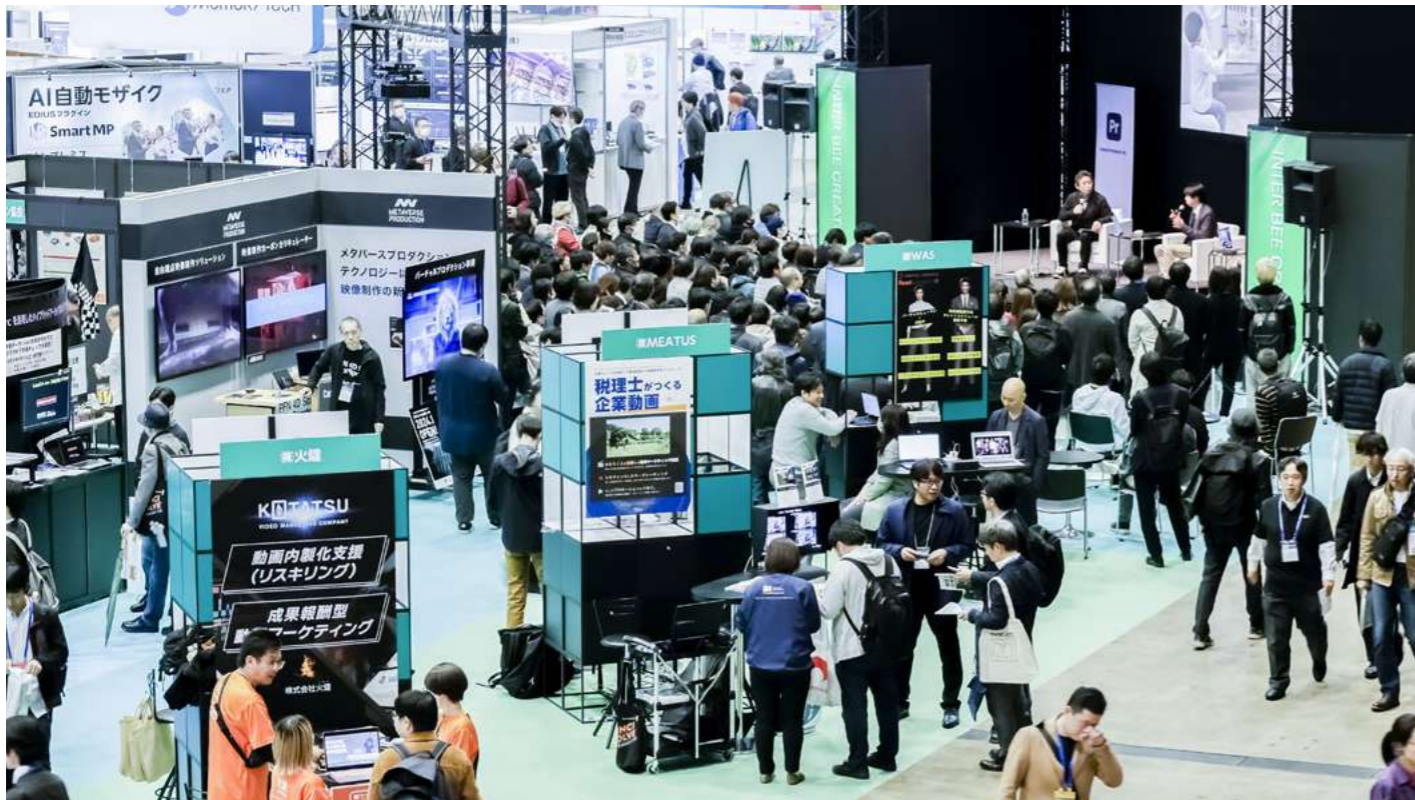
動画マーケティングは、動画が持つイメージ表現やエンターテインメント表現の優位性を、商品マーケティングやビジネス訴求に活用する成長分野である。Inter BEE の場においては今回ようやく歩み始めたばかりだが、映像/動画関連産業はこの動画マーケティング分野を一面に据えて今後ますます進化発展して拡大することが予測される。「動画マーケティングラウンジ」設置の試みは、ここがその進化拡大の最前線のひとつになると期待される展開となった。



3日間に渡って多彩な内容で展開された企画セッションは、毎回満席の大盛況となった。

内容も映像制作のリアルタイムテクノロジーやバーチャルライブプロダクション、ポスプロの未来予想図や世界規模の映像制作ワークフローといったプロフェッショナル向けのハイエンドな話題から、ソーシャルメディアのための動画クリエイティブ、HDRやHFRを活かした映像制作と楽しみ方といった個人ベースの動画制作者にも関心のある内容まで、それぞれ45分間を基本としたショートセッションながら、バラエティに富んだ中身の濃いものだった。基調講演に登壇したウクライナの女性監督であるオレシア・モルグレッツ=イサイエンコ氏が、こちらのステージにも初日と2日目にも登場し多くの注目を集めた。

3日目は終日「Adobe Day」となり、映像制作の世界を大きく変えつつある生成AIをはじめ、クリエイティブクラウド、3D、XRコンテンツなど、Adobeならではの映像制作最前線を発信するセッションに多くの来場者が詰め掛けた。



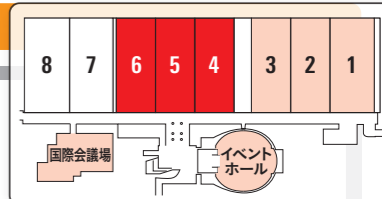
映像制作 / 放送関連機材部門

メディア・ソリューション部門

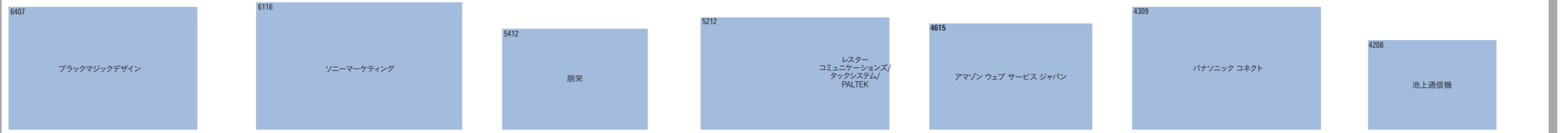
Hall 6

Hall 5

Hall 4

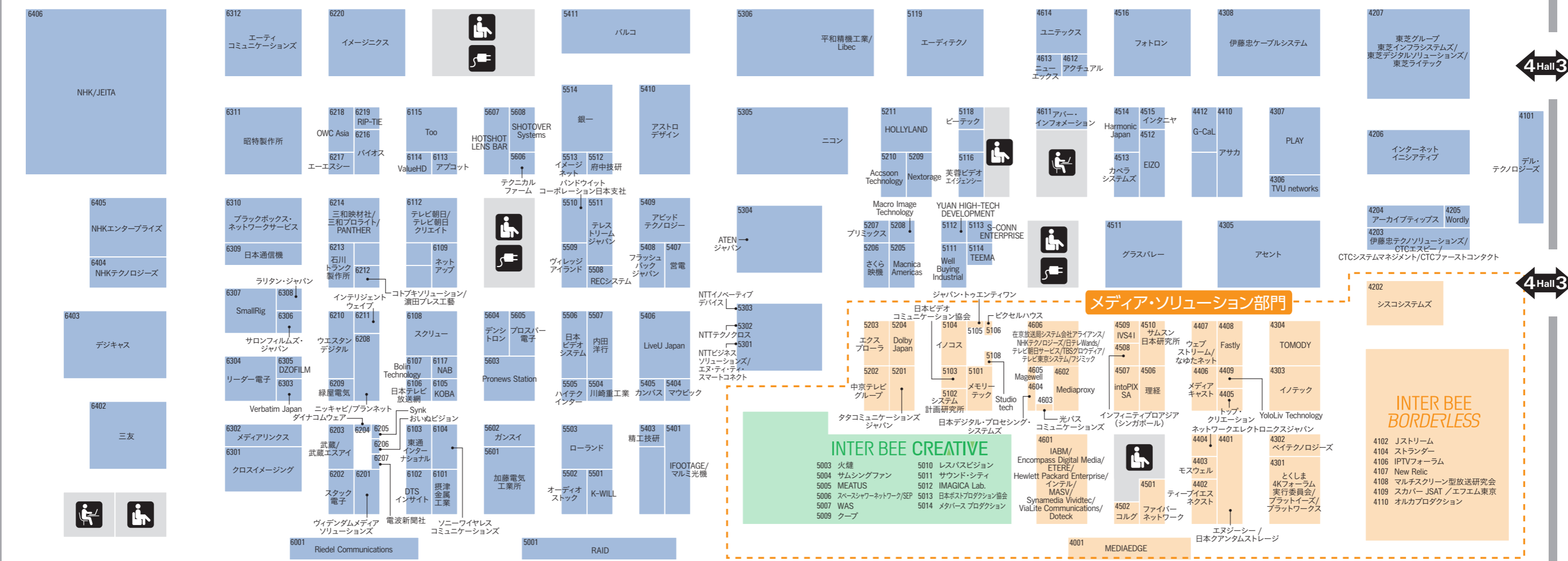


けいけいラウンジ



映像制作 / 放送関連機材部門

メディア・ソリューション部門



1F

ミーティングルーム

事務局

商談ルーム

救護室

- テレワークブース
- 休憩所
- モバイルチャージラウンジ
- 食事
- トイレ
- エレベーター

エンターテインメント／ライティング部門

映像制作／放送関連機材部門

プロオーディオ部門



Hall 3

Hall 2

Hall 1

エンターテインメント／ライティング部門

3422 江東電気/特殊映材社

3421 奥拓電子日本

3113 NEC

2517 富士フィルム

2308 キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン

1418 ヒビノ/ヒビノインターサウンド

1315 ディーアンドビー・オーディオテクニク・ジャパン

1209 ヤマハミュージックジャパン/ヤマハサウンドシステム

映像制作／放送関連機材部門

3209 AJA / Vizrt / アスク・エムイー AV over IP / MIM

3112 NANLITE/NANLUX (VANLINKS)

2516 シグマ

2406 日立国際電気

2210 オタリテック

1613 シュア・ジャパン

1417 ヒビノ/エレクトロヒビノライティング/ヒビノスペーステック/日本音響エンジニアリング/日本環境アメニティ

1313 アイコニック

1314 日本テックトラスト

1208 ベステックオーディオ/ピーテック

3208 ナックイメージテクノロジー/アスク

3111 アークベンチャーズ

2515 カナレ電気

2405 ビデオトロン

2209 ケンコー/トキナー/スリック

2121 タスカム/ティアック

1516 TAOC/アイシン 高丘グループ

1311 オーディオテクニカ

1207 タムラ製作所

3207 Godox

3206 インフィレド・ジャパン

2514 アイ・ディー・エクス

2404 コスミックエンジニアリング

2208 レオフォトジャパン

2120 マス工房

1515 リワイアー

1310 オーディオプレインズ

1206 ゼンハイザージャパン

INTER BEE IGNITION X DCEXPO

3304 iDEAKITT

3305 ダブルネスト

3306 ファシリティジャパン

3307 playknot

3308 PBADAO

3309 Spacial

3310 Qconcept

3311 カシカ

3312 代官山メタバーススタジオ

3313 Sound KOUBE

3314 瞬景

3315 Sparkup/Meet&Connect

3316 polygros

3317 WELL-BEING TECHNOLOGY

3318 TOTEMO

3319 Stroly

3320 テイラー・イン・バージョンズ

3321 イコヒー

3322 カルクル

3323 ビープルデザイン研究所

3324 Meta リアリティ・ラボ・リサーチ (from SIGGRAPH 2023)

3325 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科 Embodied Media Project

3326 デジタルコンテンツ協会/アジアグラフ 2023 CG アートギャラリー

3327 Pilot

3328 グラフッス

3329 ViXion

3330 Qconcept

3331 テクノスピーチ

3332 MITSUME

3333 Bocek

3334 SIGGRAPH Asia 2023

3335 TechBiz

3336 Innovative Technologies

2610 NKL/GFM/KFX/イデオモータ/ロボティクス/Backstage

2513 麻布リース

2512 Samsung SSD

2306 スカイエンタープライズ

2207 LIANTRONICS

2118 松田通商

1612 フラウンホーファー IIS

1610 メディア・インテグレーション

1513 メディア・インテグレーション

1514 モアソフジャパン

1512 星野楽器販売

1412 オーディオプレインズ

1413 オートサウンドソリューションズ

1310 オーディオプレインズ

1415 エヌエスイー

1416 ALLWIN NETWORK

1414 アートウィズ

1311 オーディオテクニカ

1209 ヤマハミュージックジャパン/ヤマハサウンドシステム

INTER BEE EXPERIENCE

X-Headphone

1102 エムアイセブンジャパン

1104 ゼンハイザージャパン

1106 ソニーマーケティング

1107 アユート

X-Microphone

1101 オーディオプレインズ

1102 エムアイセブンジャパン

1104 ゼンハイザージャパン

1105 ソニーマーケティング

3302 ヒビノ/テクノハウス/Cerevo

3205 メイコー

3105 Portkeys

3106 エム電子

3104 アテイン

2609 メディアプラス

2611 プロ機材ドットコム

2608 DVC

2507 シナジー

2508 JEITA テープストレージ専門委員会

2506 アイ・オー・データ機器

2505 メタデータ

2303 ネットギアジャパン

2203 ソリューションズ

2204 コイ/クレイマーエレクトロニクス

2202 ミハル通信

2109 ミューシカル

2110 ディーエスピージャパン

2107 ノイトリック

2111 サザン音響

1409 LD Systems

1408 PASGAO/FBW

1407 NMG studio

1406 ズーム

1309 静科

1308 サンフォニクス

1206 ゼンハイザージャパン

1205 ソリッド・ステートロジック・ジャパン

1204 ポーズ

1203 Shenzhen Jayz Photo Industrial

1202 ミックスウェア

1201 音響特機

3301 ヴィディングダムプロダクションソリューションズ

3202 東京エレクトロデバイス

3203 アルモア

3201 GB Labs/SI Media

3102 Semtech

3103 エルザジャパン

2606 コムワークス

2607 TSUTA-WORLD

2605 マウスコンピュータ

2604 サードウェブ

2603 データロード

2602 RFデザイン

2601 Nash Music Library

2600 テレデザイン・レクロイ

2503 マウスコンピュータ

2504 サードウェブ

2502 データロード

2501 RFデザイン

2401 アイ・ディ・ケイ/アルバニクス

2302 エル・エス・アイジャパン

2301 SWIT ELECTRONICS

2201 INTER BEE IPAVILION

2200 リレー技術セミナー

2105 サカイ商事

2106 アプローチシステム/Catch Me

2107 タツタ電線

2101 アツデン

2102 つながるBOX by USEDNET

2103 GNオーディオジャパン

1402 フォービット

1403 須山歯研

1401 エムアイセブンジャパン

1400 ジェネレックジャパン

1302 フォステクスカンパニー

1303 エヌティーアイジャパン

1301 Meyer Sound/リニアサウンドジャパン

1206 ゼンハイザージャパン

1205 ソリッド・ステートロジック・ジャパン

1204 ポーズ

1203 Shenzhen Jayz Photo Industrial

1202 ミックスウェア

1201 音響特機

3003 トラフィック・システム

3002 グループ

3007 放送技研

3006 エヌイービー

2005 オプトハブ/ミマキ電子部品

2004 トモカ電気

2002 M&next

2001 studio.Ricordi

2302 エル・エス・アイジャパン

2301 SWIT ELECTRONICS

2201 INTER BEE IPAVILION

2200 リレー技術セミナー

2105 サカイ商事

2106 アプローチシステム/Catch Me

2107 タツタ電線

2101 アツデン

2102 つながるBOX by USEDNET

2103 GNオーディオジャパン

1402 フォービット

1403 須山歯研

1401 エムアイセブンジャパン

1400 ジェネレックジャパン

1302 フォステクスカンパニー

1303 エヌティーアイジャパン

1301 Meyer Sound/リニアサウンドジャパン

1206 ゼンハイザージャパン

1205 ソリッド・ステートロジック・ジャパン

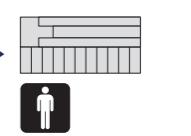
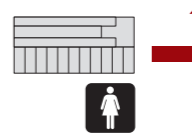
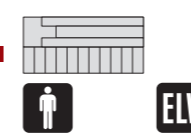
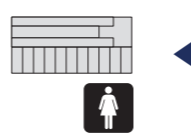
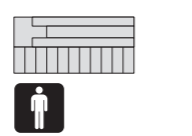
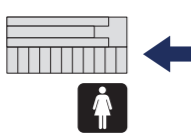
1204 ポーズ

1203 Shenzhen Jayz Photo Industrial

1202 ミックスウェア

1201 音響特機

1F



ELV

ELV

ELV

ELV

ELV

ELV

商談ルーム

事務局

商談ルーム

事務局

テレワークブース

休憩所

モバイルチャージラウンジ

トイレ ELV エレベーター

INTER BEE FORUM

4年ぶりにリアル会場でのオープニング&キーノートを開催

■Opening & Keynote

開催初日の11月15日(水)午前10時より幕張メッセ国際会議場において、Opening & Keynote が開催された。

開幕を飾るOpening & Keynote では、一般社団法人電子情報技術産業協会の小島啓二会長による主催者挨拶に続き、総務省情報流通行政局長の小笠原陽一氏による「放送政策の最新動向」、日本放送協会理事・技師長の寺田健二氏による「新時代へのチャレンジ」に向けたNHKの取り組みの講演が行われた。

4年ぶりのリアルでの開催に、多くの来場者が熱心に聴講した。



総務省 情報流通行政局長 小笠原 陽一 氏



日本放送協会 理事・技師長 寺田 健二 氏

「多様なユーザーのニーズに応える幅広いコンテンツを揃えた Inter BEE」

本イベントの開催にあたっては、ご後援を頂いております関連省庁や各種団体をはじめ、関係機関の多くの方々にご協力をいただきました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

Inter BEE は 1965 年に開かれた国際放送機器展を前身としており、音と映像、そして通信という放送技術の展示会として歴史を積み重ねてきました。また、近年では、メディア産業の新たなユーザーエクスペリエンスを提示する展示会として、ユーザー体験を網羅したメディアの総合イベントへと進化しております。

ご承知のように、デジタル技術が急速に普及し、パンデミックへ対応する中で、デジタル化が世界中で加速しました。生成 AI をはじめとする先端技術によって、社会と経済のデジタル変革は今後も大きく進展していきます。私たちは、経済発展と社会的課題の解決を両立する「Society 5.0」の実現に向けて、様々な産業と連携を進めております。

59 回目となる本年、Inter BEE は、放送と通信の融合、動画マーケティング、そしてスタートアップの先端技術も加わり、多様なユーザーのニーズに応える幅広いコンテンツを揃えることができました。ご来場の皆様におかれましては、この Inter BEE を存分に活用いただき、今後のビジネスに大いに生かしていただきたいと思います。

最後になりますが、本イベントがすべての出展者と来場者の皆様にとって、より良いビジネス機会を創出する場となることを願っております。そしてメディアコンテンツに関わる産業、文化、そして社会がさらに発展することを願いまして、私の挨拶とさせていただきます。



一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) 会長 小島 啓二 氏

11月15日(水)

国際会議室

KN-151 基調講演

Inter BEE 2023 Opening & Keynote

主催者あいさつ

一般社団法人 電子情報技術産業協会 (JEITA) 会長
株式会社日立製作所 代表執行役 執行役員 兼 CEO
小島 啓二 氏

オープニング : 基調講演1 :
放送政策の最新動向

総務省 情報流通行政局長
小笠原 陽一 氏

オープニング : 基調講演2 :
「新時代へのチャレンジ」に向けたNHKの取り組み

日本放送協会 理事・技師長
寺田 健二 氏



11月16日(木)

国際会議室

KN-152 INTER BEE IP PAVILION 基調講演

IPリモートプロダクションを成功させる 回線デザインを考える

提案者:

| | |
|--|---|
| 東日本電信電話株式会社 ビジネス開発本部 クラウド&ネットワークビジネス部 天坂 光男 氏 | NTTビジネスソリューションズ株式会社 パブリックデザイン部 担当課長 児玉 歩 氏 |
| NTTコミュニケーションズ株式会社 プラットフォームサービス本部 クラウド&ネットワークサービス部 第二サービス部門 河口 誠 氏 | KDDI株式会社 DX推進本部 DXサービス戦略部 メディアグループ グループリーダー 大川 祥一 氏 |
| Live! Japan 株式会社 シニアディレクター ビジネスデベロップメント 勝田 光春 氏 | ソニーマーケティング株式会社 B2Bプロダクツ&ソリューション本部 B2Bビジネス部 小貝 肇 氏 |

質問者:

| | |
|--|--|
| 株式会社静岡第一テレビ 技術プロデュース部 システムマネージャー 中濱 央友 氏 | 日本放送協会 鳥取放送局 鳥取放送局 コンテンツセンター 番組技術 高田 純 氏 |
|--|--|

進行:

月刊ニューメディア編集部
ゼネラルエディター
吉井 勇 氏

201会議室

SP-152 特別講演

アドバンスド・イメージング・ユニバーシティ 2023 ~ バーチャルプロダクションとポリュメトリックキャブチャの最前線

進行:

| | |
|--|---|
| 先進映像協会 プレジデント ジム チャピン 氏 *ビデオ講演 | 先進映像協会 日本部会長 河合 隆史 氏 |
| 放送サービス高度化推進協会 広報・企画部 統括部長 南里 憲孝 氏 | ソニーPCL株式会社 新規ソリューション開発戦略室 室長 小林 大輔 氏 |

国際会議室

KN-153 音響部門基調講演

新しい音創りへのチャレンジ! 2023 ~ ディレクターが望む音、エンジニアが創りたい音、リスナーが聴きたい音とは ~

パネリスト:

| | |
|---|--|
| テレビ朝日映像株式会社 ビジネス総局デジタルリユース部 チーフクリエイター/プロデューサー/演出 井上 哲 氏 | 有限会社デジタルサーカス サウンドデザイナー/ リコーディングミキサー 高木 創 氏 |
| 株式会社ヒューマックスシネマ HAC事業部 リコーディングミキサー マネージャー 嶋田 美穂 氏 | 株式会社東京サウンド・プロダクション オーディオセンターリーダー 高橋 健人 氏 |

モデレーター:

株式会社テレビ朝日
技術局 設備センター
阿部 健彦 氏

201会議室

SP-154 特別講演

視聴=聴取データから見える「放送とネット」のユーザー動線

パネリスト:

| | |
|---|--|
| 株式会社電通 電通メディアイノベーション統括責任者 電通総研フェロー 奥 律哉 氏 | 株式会社radiko 取締役 業務管理室長 データマネジメントチームリーダー 岡田 真平 氏 |
| 株式会社AbemaTV ビジネスデベロップメント本部 プロダクト部門 統括 大久保 晶平 氏 | 株式会社インテージ 事業開発本部 XDU プロモーション総括 深田 航志 氏 |

進行:

国際会議室

KN-162 INTER BEE BORDERLESS 基調講演

ローカル局長が語る地域メディアの“未来ビジョン”

パネリスト:

| | |
|---|--------------------------------------|
| 株式会社東日本放送 代表取締役社長 藤ノ木 正哉 氏 | 株式会社CBCテレビ 代表取締役社長 松波 啓三 氏 |
| 山陰中央テレビジョン放送株式会社 代表取締役社長 田部 長右衛門 氏 | 南海放送株式会社 代表取締役社長 大西 康司 氏 |

モデレーター:

日本放送協会
放送文化研究所 メディア研究部 研究主幹
村上 圭子 氏

201会議室

SP-162 特別講演

放送番組・CM制作におけるCO2削減の取り組みと今後の方向

パネリスト:

| | |
|--|--|
| イマジンコンサルティング コンサルタント・アナリスト 今和泉 仁 氏 | 株式会社電通 パブリックプロジェクト推進室/ シニア・プロデューサー 荒木 丈志 氏 |
| 日本放送協会 総務局 環境経営事務局・ エクスパート 林 恵里佳 氏 | 株式会社TBSホールディングス サステナビリティ創造センターセンター長 井上 波 氏 |

進行:

株式会社フジテレビジョン
社会貢献推進局 局長 兼 報道局 解説委員
木幡 美子 氏

201会議室

SP-163 特別講演

AI・機械学習が創り出す新しい音と音楽

パネリスト:

| | |
|--|---|
| 海外製品におけるAIや機械学習の動向 株式会社メディアインテグレーション ROCK ON PRO プロダクツスペシャリスト 前田 洋介 氏 | 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 テクノロジープロモーション&デプロイメントグループプロジェクト エンジニア 岸 治彦 氏 |
| 機械学習を使った新しい音楽生成、Deep Learningを用いたドラム音生成と音楽解析技術の紹介 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 テクノロジープロモーション&デプロイメントグループプロジェクト エンジニア 岸 治彦 氏 | ヤマハ株式会社 研究開発統括部 主事 (リサーチャー) 鈴木 正博 氏 |

楽曲制作や楽器演奏をサポートする 編曲・楽譜AIの研究事例

モデレーター:

株式会社テレビ朝日
技術局 設備センター
阿部 健彦 氏

201会議室

SP-164 特別講演

地上デジタルテレビジョン放送の高度化における音声符号化方式について

『MPEG-H 3D AUDIO』について

フラウンホーファー IIS 日本代表
ナワビ ファヒム 氏

『AC-4』について

Dolby Japan 株式会社
ライセンス&エコシステム
シニア・マネージャー
勅使川原 智 氏

国際会議室

KN-164 INTER BEE CREATIVE 映画上映会

【映画上映会】 キャロル・オブ・ザ・バル 家族の絆を奏でる詩(うた)

あいさつ:

映画監督/ウクライナ公共放送 映像ディレクター
オレシア・モルグレット=イサイエンコ 氏

INTER BEE EXPERIENCE

X-Speaker SRスピーカー体験デモ

▶会場：幕張メッセ イベントホール

ワールドクラスのSRスピーカー 試聴体験イベント。

昨年復活した国内最大のSRスピーカー試聴

体験イベントX-Speaker。国内外から多くの注目を集めるこのイベントに、今年も13製品が登場。一年に一度の世界クラスのスピーカー試聴体験空間を実現した。

デモスケジュール ※イベントホール開催時間：15日 10:00開場/17:20閉場、16日 10:00開場/17:20閉場、17日 10:00開場/16:40閉場

| 11.15 (水) | 11.16 (木) | 11.17 (金) |
|--|---|---|
| 10:30 JBL ヒビノ株式会社 | 10:30 dBTechnologies ティアック株式会社 | 10:30 CLAIR リワイアー株式会社 |
| 11:10 BOSE ボーズ合同会社 | 11:10 ADAMSON リワイアー株式会社 | 11:10 M 株式会社オーディオブレインズ |
| 11:50 NEXO 株式会社ヤマミュージックジャパン | 11:50 JBL ヒビノ株式会社 | 11:50 ベステックオーディオ株式会社 |
| 12:30 RCF 音響特機株式会社 | 12:30 VUE audiotechnik 日本エレクトロ・ハーモニクス株式会社 | 12:30 d&b audiotechnik ティアック株式会社 |
| 14:00 CODA ヒビノインターサウンド株式会社 | 14:00 JBL ヒビノ株式会社 | 14:00 dBTechnologies ティアック株式会社 |
| 14:40 CLAIR リワイアー株式会社 | 14:40 BOSE ボーズ合同会社 | 14:40 ADAMSON リワイアー株式会社 |
| 15:20 M 株式会社オーディオブレインズ | 15:20 NEXO 株式会社ヤマミュージックジャパン | 15:20 JBL ヒビノ株式会社 |
| 16:00 ベステックオーディオ株式会社 | 16:00 RCF 音響特機株式会社 | 16:00 VUE audiotechnik 日本エレクトロ・ハーモニクス株式会社 |
| 16:40 d&b audiotechnik ティアック株式会社 | 16:40 CODA ヒビノインターサウンド株式会社 | |

●ポイントソーススピーカー
●小型ラインアレイスピーカー
●中・大型ラインアレイスピーカー

機材協力：株式会社オーディオブレインズ / ティアック株式会社

X-Headphone X-Microphone

▶会場：展示ホール1 (プロオーディオ部門内)

プロユースの高音質を自由に体験できる 人気展示が4年振りに復活！

プロフェッショナルユースのヘッドフォンとマイクロフォンの様々な特長が実感できる人気企画展示が4年振りに復活。周囲を気にせずに自由にプロユースの高音質を試聴体験できる場を展開した。

X-Headphone 製品ブランド/参加企業

| | | |
|------|-----------------|---------------------------|
| 1102 | エムアイセブンジャパン株式会社 | AUSTRIAN AUDIO |
| 1104 | ゼンハイザー・ジャパン株式会社 | SENNHEISER NEUMANN.BERLIN |
| 1106 | ソニーマーケティング株式会社 | SONY |
| 1107 | 株式会社アキュート | apc ULTRASONIC |

X-Microphone 製品ブランド/参加企業

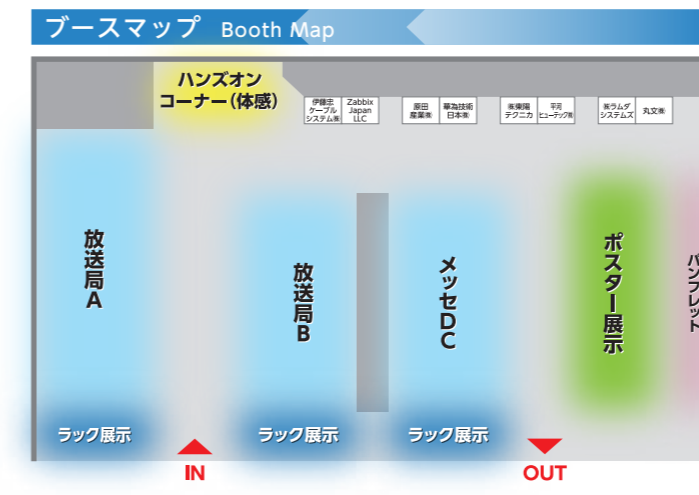
| | | |
|------|-----------------|---------------------------|
| 1101 | 株式会社オーディオブレインズ | beyerdynamic |
| 1102 | エムアイセブンジャパン株式会社 | AUSTRIAN AUDIO |
| 1104 | ゼンハイザー・ジャパン株式会社 | SENNHEISER NEUMANN.BERLIN |
| 1105 | ソニーマーケティング株式会社 | SONY |

INTER BEE IP PAVILION

企業間の垣根を超えた世界最大級の連携で幕張メッセ、外部データセンター間でMedia over IPデモシステムを構築
2023年のIP PAVILIONでは、放送局の制作IPシステムを発展させ、初めて複数の放送局と外部のデータセンターとの連携デモを構築、加えて一部システムのハンズオンコーナーも展開した。

参加企業・団体

| | |
|--|---|
| 池上通信機(株) 伊藤忠ケーブルシステム(株) (株)インテリジェント ウェイブ エイチ・シー・ネットワーク(株) エイム電子(株) NEC NTTインバーティブデバイス(株) エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株) Zabbix Japan LLC シスコシステムズ合同会社 ジャパンマテリアル(株) (株)精工技研 セイコーソリューションズ(株) ソニーマーケティング(株) (株)タムラ製作所 デンキキャブ合同会社 東京エレクトロ デバイス(株) 東芝インフラシステムズ(株) (株)東陽テクニカ パナソニック コネクト(株) 原田産業(株) パンドウイットコーポレーション日本支社 | ビデオロン(株) ヒビノ(株) 平河ヒューテック(株) 華為技術日本(株) (株)フォトロン (株)芙蓉ビデオエージェンシー (株)朋栄 ボッシュセキュリティシステムズ(株) 丸文(株) (株)メディアリンクス (株)ラムダシステムズ リーダー電子(株) ◆アドバイザー/企画・協力 (株)NHKテクノロジーズ 国立天文台 さくらインターネット(株) 日本放送協会(NHK) 日本テレビ放送網(株)(ARIB) (株)ニューメディア (株)フジテレビジョン(ARIB) |
|--|---|



基調講演 11月15日(水)

KN-152 INTER BEE IP PAVILION 基調講演 国際会議室

IPリモートプロダクションを成功させる回線デザインを考える

| | |
|---|--|
| 提案者 東日本電信電話株式会社 ビジネス開発本部 クラウド&ネットワークビジネス部 天坂 光男 氏 | NTTビジネスソリューションズ株式会社 バリューデザイン部 担当課長 児玉 歩氏 |
| NTTコミュニケーションズ株式会社 プラットフォームサービス本部 クラウド&ネットワークサービス部 第二サービス部門 河川 誠 氏 | KDDI株式会社 DX推進本部 DXサービス戦略部 メディアグループ グループリーダー 大川 祥一 氏 |
| LiveU Japan 株式会社 シニアディレクター ビジネスデベロップメント 勝田 光春 氏 | ソニーマーケティング株式会社 B2Bプロダクツ&ソリューション本部 B2Bビジネス部 小貝 肇 氏 |
| 株式会社静岡第一テレビ 技術プロデューサー システム室マネージャー 中濱 央友 氏 | 日本放送協会 鳥取放送局 鳥取放送局 コンテンツセンター 番組技術 高田 純 氏 |
| 進行 月刊ニューメディア編集部 ゼネラルエディター 吉井 勇 氏 | |

リレー技術セミナー ▶会場：展示ホール2 特設会場

11月15日(水)

| | | |
|---------------|--|------------------|
| 10:30 ▶ 10:50 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 11:00 ▶ 11:20 | 【基本】IP PAVILION放送設備概要 | ソニーマーケティング株式会社 |
| 11:30 ▶ 11:50 | 【基本】IP PAVILIONネットワーク設備概要 | 東京エレクトロ デバイス株式会社 |
| 12:00 ▶ 12:20 | 【基本】オーディオ設備概要とST2110-30 | ヒビノ株式会社 |
| 12:30 ▶ 12:50 | 【基本】番組制作用IPインターフェース標準化に関するARIBの取り組み | ARIB |
| 13:00 ▶ 13:20 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 13:30 ▶ 13:50 | 【活用】IPを活用したリモートプロダクションでの高品質なローカル・アマチュアスポーツ中継事例 | 株式会社rtv |
| 14:00 ▶ 14:20 | 【基本】PTPによる同期技術 | セイコーソリューションズ株式会社 |
| 14:30 ▶ 14:50 | 【基本】IP PAVILIONにおける統合監視 | Zabbix Japan LLC |
| 15:00 ▶ 15:20 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 15:30 ▶ 15:50 | 【提案】メディア業界でのデジタルツイン活用について | KDDI株式会社 |
| 16:00 ▶ 16:20 | 【活用】テレビ北海道「マスター IP」導入の考え | 株式会社テレビ北海道 |

11月16日(木)

| | | |
|---------------|-------------------------------------|--|
| 10:30 ▶ 10:50 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 11:00 ▶ 11:20 | 【基本】IP PAVILION放送設備概要 | 株式会社朋栄 |
| 11:30 ▶ 11:50 | 【基本】IP PAVILIONネットワーク設備概要 | エイチ・シー・ネットワーク株式会社 |
| 12:00 ▶ 12:20 | 【基本】オーディオ設備概要とST2110-30 | ボッシュセキュリティシステムズ株式会社 |
| 12:30 ▶ 12:50 | 【基本】番組制作用IPインターフェース標準化に関するARIBの取り組み | ARIB |
| 13:00 ▶ 13:20 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 13:30 ▶ 13:50 | 【活用】リモプロの準備と進行 | 日本放送協会 鳥取放送局 |
| 14:00 ▶ 14:20 | 【基本】PTPによる同期技術 | リーダー電子株式会社 |
| 14:30 ▶ 14:50 | 【基本】MoIP ネットワークのテレメトリ監視 | 東京エレクトロ デバイス株式会社/シスコシステムズ合同会社/華為技術日本株式会社 |
| 15:00 ▶ 15:20 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 15:30 ▶ 15:50 | 【提案】IPネットワークを活用したリモートプロダクションの紹介 | 東日本電信電話株式会社/エヌ・ティ・ティ・スマートコネクト株式会社 |
| 16:00 ▶ 16:20 | 【活用】テレビ北海道「マスター IP」導入の考え | 株式会社テレビ北海道 |

11月17日(金)

| | | |
|---------------|--|---|
| 10:30 ▶ 10:50 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 11:00 ▶ 11:20 | 【基本】IP PAVILION放送設備概要 | 株式会社フォトロン |
| 11:30 ▶ 11:50 | 【基本】IP PAVILIONネットワーク設備概要 | NTTインバーティブデバイス株式会社 |
| 12:00 ▶ 12:20 | 【基本】オーディオ設備概要とST2110-30 | 株式会社タムラ製作所 |
| 12:30 ▶ 12:50 | 【基本】番組制作用IPインターフェース標準化に関するARIBの取り組み | ARIB |
| 13:00 ▶ 13:20 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 13:30 ▶ 13:50 | 【活用】クラウドとデータセンターの活用について | さくらインターネット株式会社 |
| 14:00 ▶ 14:20 | 【基本】PTPによる同期技術 | 原田産業株式会社 |
| 14:30 ▶ 14:50 | 【基本】ストリーム監視の必要性について | 株式会社インテリジェント ウェイブ/NTTインバーティブデバイス株式会社/リーダー電子株式会社 |
| 15:00 ▶ 15:20 | ガイドツアー参加者事前説明会 | |
| 15:30 ▶ 15:50 | 【提案】IPネットワークを活用したリモートプロダクションの紹介 | NTTビジネスソリューションズ株式会社 |
| 16:00 ▶ 16:20 | 【特別朗読】放送から見たMoIPと通信から見たMoIP ~ IP PAVILION2023デモシステムの成果のここを生かした~ | 日本放送協会/国立天文台/Zabbix Japan LLC |

ロケ弁ラウンジ

▶会場：幕張メッセ 展示ホール4・5
▶協力：ロケーションジャパン/ロケなび！
Inter BEEのお昼の楽しみと言えば、何と言ってもロケ弁。
現場のパワーを引き出す陰の主役、業界の味覚をそのまま楽しみました。

■出店店舗・販売予定メニュー

| | | |
|---|--|---|
| ドルフィン Dolphin オムライス Dolphin ロコモコ オムライス&ハンバーグ 温まる Dolphin オムライス 温まる Dolphin ロコモコ 等 | 幕天 牛サガリステーキ重 牛タン二種盛り重 | キッチンひまわり チキンオーバーライス ハンバーグオーバーライス スパイシーポークチャップオーバーライス フィッシュフライオーバーライス |
| ラジュール東京 中華日替わり弁当 チキンハニーマスタート 牛ミルフィニユカッツレツ 特選ステーキプレート | BENT-BENT 麻布十番店 シェフの胸い弁当 とろろとオムライス 本場の味がパオライス ハワイアンロコモコ 黒酢あんーからあげ弁当ー | LUNCH FACTORY ポーク玉子おにぎりセット タコライス BOX 牛根菜醤油ダレわっぱ ロコモコプレート |
| | 天麩羅Dining 和木 イカ天丼※お茶付 天丼そばセット※お茶付 天丼うどんセット※お茶付 カツ丼サラダボックス※お茶付 | |

INTER BEE BORDERLESS

メディアには、限界はない。そこには、ビジネスの未来がある。

基調講演 11月16日(木) KN-162 INTER BEE BORDERLESS 基調講演 国際会議室... ローカル局長が語る地域メディアの“未来ビジョン”

企画セッション 会場：展示ホール4 INTER BEE BORDERLESS内オープンステージ

11月15日(水) BORDERLESS Day 放送コンテンツが電波を超えてボーダレスにどう人々に接触しているかを議論する3つのセッション...

BL-151 10:30▶12:00 配信・放送ボーダレスの時代 ~先行するオーディエンスにビジネス、制度は追いつけるのか~

BL-152 13:00▶14:30 ウェブニュースの現在地 ~放送局のデジタル報道とプラットフォーム~

BL-153 15:00▶16:30 ドラマの未来を変える、広告とデータアナリティクス

BL-154 18:00▶19:30 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

BL-155 20:00▶21:30 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

11月16日(木) LOCAL Day ローカル局は、何を武器にすれば生き残れるのか。もはやタブーではないこの議論を、具体的なケーススタディ、経営的なビジョン、地域メディアとの関わりから解き明かした。

BL-161 10:30▶12:00 ローカル局の地域課題解決ビジネス ~地域の声が未来を紡ぐ~

BL-162 13:00▶14:30 地域メディアのデジタル化と新しいビジネスモデル

BL-163 15:00▶16:30 CATV発、地域“超”密着コンテンツの作り手に学ぶ、地域メディアの可能性

BL-164 18:00▶19:30 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

BL-165 20:00▶21:30 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

Open Stage 4106 4104 4110 4109 4108 4107

出展者 会場：展示ホール4 4102 (株) J ストリーム 4108 マルチスクリーン型放送研究会

11月17日(金) FUTURE Day これまでのビジネスモデルが揺らぎ、未来が見えなくなってきた放送業界...

BL-171 10:30▶12:00 FAST・CTVの海外最新動向と日本のリアル

BL-172 13:00▶14:30 配信サービスはVODの次に進むか

BL-173 15:00▶16:30 テクノロジー視点で放送業界の“ブループリント”を構想する

BL-174 18:00▶19:30 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

BL-175 20:00▶21:30 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

INTER BEE CREATIVE

映像制作の最新技術と新たな領域を発信!

基調講演 11月17日(金) KN-173 INTER BEE CREATIVE 基調講演 国際会議室... 「映像の力は社会に何を問いかけるか?そしてその可能性とは?」

企画セッション&プロダクトプレゼンテーション 会場：展示ホール5 INTER BEE CREATIVE内 オープンステージ

11月15日(水) CR-151 10:30▶11:30 海外先端LEDディスプレイと日本のバーチャルプロダクション制作

CR-152 12:00▶12:45 映像制作におけるリアルタイムテクノロジーの活用

CR-153 13:00▶13:45 Unreal Engineで作るバーチャルライブ制作の舞台裏

CR-154 14:00▶14:45 アジアクリエイターの躍進! ~2023DigiCon6 Asia アワードを振り返って

CR-155 15:00▶15:45 クリエイティブワークスペース Tech Design Xが切り拓く未来とVP/XR技術を使った最新番組事例の紹介

CR-156 16:00▶16:45 戦時中のウクライナから映画監督がやってきた パート1 ~映画「キャロル・オブ・ザ・ベル 家族の絆を奏でる詩(うた)」で伝えたかったこと<戦争前>

CR-157 17:00▶17:30 ストップモーション時代劇「HIDARI」クリエイティブの舞台裏

CR-158 10:30▶11:15 ソーシャルメディアのための動画クリエイティブ

CR-161 10:30▶11:15 ソーシャルメディアのための動画クリエイティブ

CR-162 11:30▶12:15 HDRやHFRなどの高度フォーマットを活かした映像制作と楽しみ方

CR-163 13:00▶13:45 大河ドラマ「どうする家康」で取り組んだバーチャルプロダクション

CR-164 14:00▶14:45 5年後には仕事なくなる!? IMAGICA Lab.が描くポスプロ未来予想図

CR-165 15:00▶15:45 制作データを解放して! ~世界規模の映像制作ワークフローとその先のAIの話~

CR-166 16:00▶16:45 戦時中のウクライナから映画監督がやってきた パート2 ~映画「キャロル・オブ・ザ・ベル 家族の絆を奏でる詩(うた)」で伝えたかったこと<今>

CR-167 10:30▶11:15 AIが映像制作の未来を変える! アドビのビデオ製品ロードマップとCreative Cloud最新アップデート

CR-172 11:30▶12:15 Frame.ioのCamera to Cloudを使った次世代のチーム編集ワークフロー

CR-173 13:00▶14:00 ウルトラセブン x “Adobe Firefly” - クリエイターの創造性を拡張する生成AIの世界

CR-174 14:15▶15:00 映像制作に3Dを取り入れよう! Adobe Substance 3D 最新アップデート

CR-175 15:15▶16:00 『映像業界のXRコンテンツへの挑戦』XR領域における映像表現の可能性と、未来のクリエイターを生み出す仕組みとは。

CR-176 16:00▶16:45 未来の放送局を創る、新しいビジネスモデルを探る

INTER BEE IGNITION × DCEXPO

クリエイティブエコノミーに火をつける! メディアの革命!

コロナ禍での変革期に、メタバースやNFT、生成AIは新たなクリエイティブエコノミーの火付け役となった。これらの技術は、伝統的なメディアの境界を超え、世界中のクリエイターに無限の可能性を提供している。しかし、この新しい世界において成功するためには、どのようなプラットフォーム、ツール、マインドセットが必要なのか? 第一線で活躍しているクリエイター、起業家、専門家がグローバルを目指すために欠かせない戦略と考え方について深く掘り下げた。

基調講演

11月17日(金) 10:30-11:30 **KN-171** INTER BEE IGNITION×DCEXPO 基調講演 **国際会議室**

HMDの進化が駆動するVRの未来 [日英逐次通訳付き]

パネリスト: Meta リアリティラボ・リサーチ **Yang Zhao** 氏
 東京大学 教授 総長特任補佐 先端科学技術研究センター 副所長 **稲見 昌彦** 氏
 モデレーター: 奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 情報科学領域 教授 **清川 清** 氏



企画セッション

会場: 展示ホール3 INTER BEE IGNITION×DCEXPO内 オープンステージ

11月15日(水)

IG-151 10:30▶12:00

先進映像協会 ルミエール・ジャパン・アワード2023 表彰式

良質な4K・8K・VR作品へ贈られるルミエール・ジャパン・アワードと、当該分野の発展への寄与が期待される取り組みへ贈られるグッドプラクティス・アワードの、今年度の受賞者を表彰・公表した。

IG-155 12:20▶12:35

出展者プレゼンテーション (株)Nefront

IG-152 13:00▶14:00

クリエイターとファンエンゲージメントが紡ぐ未来 ~DAO型IP、フィジタルの可能性、UEFNによるDAY1からグローバルへの挑戦~

パネリスト: NORIFORCE 代表 **中田 宣明** 氏
 メタバースクリエイター **MISOSHITA** 氏
 バンダイナムコエンターテインメント 第3IP事業ディビジョン ニュージンズプロダクション マネージャー **吉本 行気** 氏

IG-153 14:30▶15:30

DCEXPO企画: クリエイティブAIとAIDXが拓く新市場 -メタバース・放送・メディアアートのその先に-

パネリスト: 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏
 株式会社幻冬社 あたらしい経済 編集長 **設楽 悠介** 氏
 モデレーター: 株式会社アロマジョイン 代表取締役 **金 東煜** 氏
 株式会社VESS Labs 代表取締役社長 **藤森 侃太郎** 氏

IG-154 16:00▶17:00

Apple Vision Pro到来に備えよ! クリエイターが準備すべきXR/ハプティクス

パネリスト: フリーランス/ジャーナリスト **林 信行** 氏
 ソニーグループ株式会社 コーポレートテクノロジー 戦略部門 コンテックス技術&アライアンスグループ 統括部長 **戸村 朝子** 氏
 ナイアンティック インク 副社長 **川島 優志** 氏
 モデレーター: 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏

IG-153 14:30▶15:30

DCEXPO企画: クリエイティブAIとAIDXが拓く新市場 -メタバース・放送・メディアアートのその先に-

パネリスト: デジタルハリウッド大学 客員教授 **白井 暁彦** 氏
 株式会社Unyte 代表取締役CEO **上泉 雄輝** 氏
 SOUNDRAW株式会社 CEO **楠 太吾** 氏
 株式会社アロマジョイン 代表取締役社長 **金 東煜** 氏
 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏

IG-154 16:00▶17:00

Apple Vision Pro到来に備えよ! クリエイターが準備すべきXR/ハプティクス

パネリスト: フリーランス/ジャーナリスト **林 信行** 氏
 ソニーグループ株式会社 コーポレートテクノロジー 戦略部門 コンテックス技術&アライアンスグループ 統括部長 **戸村 朝子** 氏
 ナイアンティック インク 副社長 **川島 優志** 氏
 モデレーター: 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏

IG-155 17:15▶17:30

出展者プレゼンテーション (株)One by One Music

11月16日(木)

IG-161 10:30▶11:30

DCEXPO企画: 世界での挑戦者から見る日本の課題とその解決策 ~ドラマ YOYOKAの父、CashiCake三木アリッサ、奥田浩美

パネリスト: Cashi Cake, Inc. (dba : Misaky, Tokyo/OoMee) CEO **三木 アリッサ** 氏
 株式会社バランススタジオ 取締役/ドラマ「YOYOKA」の父 **相馬 章文** 氏
 株式会社ウィズグループ 代表取締役 **奥田 浩美** 氏
 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏

IG-162 12:00▶13:00

スタートアップ&出展者ピッチ

瞬景 (株)PBADAO
 Sparkup / Meet&Connect ファシリテーター
 東京大学 / (株)スプラインデザイン

IG-163 13:30▶14:30

DCEXPO企画: このクソ素晴らしいWeb3の世界 ~あたらしい世界観が提示する世界を考える~

パネリスト: 株式会社幻冬社 あたらしい経済 編集長 **設楽 悠介** 氏
 モデレーター: 株式会社アロマジョイン 代表取締役 **金 東煜** 氏
 株式会社VESS Labs 代表取締役社長 **藤森 侃太郎** 氏

IG-164 15:00▶17:30

未来のメディア共創へ: テレビ局×スタートアップピッチ

5月に開催した「Start-up Reverse Pitch」(テレビ局が求めるスタートアップを紹介)で求められていた、ソリューションを持つスタートアップを集めてINTER BEE IGNITION×DCEXPO会場で該当テレビ局に向けてピッチを行った。

ピッチスタートアップ: 株式会社Unyte 代表取締役CEO **上泉 雄輝** 氏
 株式会社VESS Labs 代表取締役社長 **藤森 侃太郎** 氏
 SOUNDRAW株式会社 CEO **楠 太吾** 氏
 株式会社Magic Shields 代表取締役 **下村 明司** 氏
 株式会社アロマジョイン 代表取締役社長 **金 東煜** 氏
 株式会社paramita 取締役 **高瀬 俊明** 氏

IG-165 17:45▶19:00

スタートアップネットワーキングレセプション

新たなビジネスパートナーシップを築き、未来のメディアエコシステムを築く基盤を作るチャンスとして、ネットワーキングイベントを開催した。

日時 **11月16日(木)17:45~19:00**
 場所 **展示ホール3 オープンステージ**
 協力 **Startup Lady Japan Takeoff Tokyo**

IG-166 10:30▶11:30

DCEXPO企画: 世界での挑戦者から見る日本の課題とその解決策 ~ドラマ YOYOKAの父、CashiCake三木アリッサ、奥田浩美

パネリスト: Cashi Cake, Inc. (dba : Misaky, Tokyo/OoMee) CEO **三木 アリッサ** 氏
 株式会社バランススタジオ 取締役/ドラマ「YOYOKA」の父 **相馬 章文** 氏
 株式会社ウィズグループ 代表取締役 **奥田 浩美** 氏
 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏

IG-167 13:30▶14:30

DCEXPO企画: このクソ素晴らしいWeb3の世界 ~あたらしい世界観が提示する世界を考える~

パネリスト: 株式会社幻冬社 あたらしい経済 編集長 **設楽 悠介** 氏
 モデレーター: 株式会社アロマジョイン 代表取締役 **金 東煜** 氏
 株式会社VESS Labs 代表取締役社長 **藤森 侃太郎** 氏

IG-168 15:00▶17:30

未来のメディア共創へ: テレビ局×スタートアップピッチ

5月に開催した「Start-up Reverse Pitch」(テレビ局が求めるスタートアップを紹介)で求められていた、ソリューションを持つスタートアップを集めてINTER BEE IGNITION×DCEXPO会場で該当テレビ局に向けてピッチを行った。

ピッチスタートアップ: 株式会社Unyte 代表取締役CEO **上泉 雄輝** 氏
 株式会社VESS Labs 代表取締役社長 **藤森 侃太郎** 氏
 SOUNDRAW株式会社 CEO **楠 太吾** 氏
 株式会社Magic Shields 代表取締役 **下村 明司** 氏
 株式会社アロマジョイン 代表取締役社長 **金 東煜** 氏
 株式会社paramita 取締役 **高瀬 俊明** 氏

IG-169 17:45▶19:00

スタートアップネットワーキングレセプション

新たなビジネスパートナーシップを築き、未来のメディアエコシステムを築く基盤を作るチャンスとして、ネットワーキングイベントを開催した。

日時 **11月16日(木)17:45~19:00**
 場所 **展示ホール3 オープンステージ**
 協力 **Startup Lady Japan Takeoff Tokyo**

IG-170 10:30▶12:30

出展者プレゼンテーション

artics (株)Qoncept テクノスピーチ ViXion (株) bestat (株) MITSUME

IG-171 10:30▶12:30

出展者プレゼンテーション

artics (株)Qoncept テクノスピーチ ViXion (株) bestat (株) MITSUME

IG-172 13:30▶14:30

DCEXPO企画: ACM SIGGRAPH招聘トークセッション: AIはCG研究・教育の現場でどう活用されているか

世界最大のCGとインタラクティブ技術の国際学会ACM SIGGRAPHよりお招きするスピーカーによるトークセッション。

University of New South Wales (UNSW) Sydney Lecturer, SIGGRAPH Asia 2023 Conference Chair, SIGGRAPH 2024 Frontiers Program Chair **June Kim** 氏
 株式会社オー・エル・エム・デジタル 技術顧問 株式会社IMAGICA GROUP アドバンストリサーチグループ Principal Researcher Victoria University of Wellington (ニュージーランド) Adjunct Professor SIGGRAPH Asia 2018 Conference Chair **安生 健一** 氏

IG-173 15:00▶16:00

17LIVEのライバーと次世代スタートアップと語る、世界に通用するエンタメとコンテンツ

パネリスト: 株式会社Stroly 代表取締役社長/共同CEO **高橋 真知** 氏
 TOTOEMO・CSO **小林 未菜実** 氏
 株式会社Bocek 代表取締役 **沖村 昂志** 氏
 一般社団法人ゲームカレッジ協会 代表理事 **松岡 雅幸** 氏
 Takeoff Tokyo Organizer **Antti Sonninen** 氏

IG-174 16:15▶17:00

POPの鬼才MITSUMEのデジタル・ライブ・ペインティング

Inter BEE 2023 オンライン会場

11月6日(月)から12月15日(金)まで、幕張メッセ会場の情報発信の場としてオンライン会場をオープン。オンライン会場では、特別企画プレセッションや出展者セミナー、および出展者ページを公開しました。

特別企画プレセッション

11月6日(月)

IG-101 12:00▶13:30

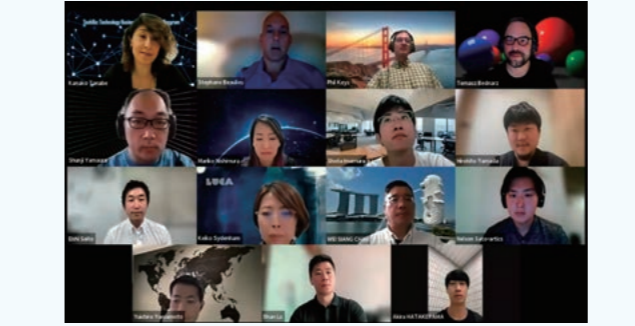
DCEXPO企画: 超AI時代の価値創造-創賞・匠賞受賞記念トークセッション-



モデレーター: チームラボ 代表 **猪子 寿之** 氏
 連続起業家/ベンチャー投資家 **孫 泰蔵** 氏
 アーティスト/東京大学名誉教授 **河川 洋一郎** 氏

IG-102 14:00▶15:30

DCEXPO企画: TechBizピッチバトル ~世界に放つ、日本のコンテンツテクノロジー~



モデレーター: コミュニケーション・コンサルタント **田邊 香菜子** 氏

ゲストコメンテーター: Toyonaka Investment and Consultancy Pte Ltd. Executive Director **CHAN Wei Siang** 氏
 Comms & Research, Intertrust Technologies Director **Phil Keys** 氏
 Novarizer CEO **Shan Lu** 氏
 Simplygon(Country Manager/HJ Productions (VP Asia) **Stephane Beaulieu** 氏
 NVIDIA / ACM SIGGRAPH **Tomasz Bednarz** 氏
 LUCAジャパン株式会社 代表取締役CEO・共同創業者 **シゲナム 慶子** 氏

メンター: ティー・エス・アイ株式会社 取締役会長 **往西 裕之** 氏
 株式会社HEART CATCH 代表取締役 **西村 真里子** 氏
 経済産業省 産業技術環境局 大学連携推進室 室長補佐 認定インキュベーションマネージャー **橋詰 忠昭** 氏
 EDGE OF INNOVATION CEO **小田嶋 太輔** 氏

IG-103 15:30▶17:00

DCEXPO企画: Innovative Technologies 2023 トークパネル 「Innovative Technologies 2023 に登場した新技術と今後への期待」

モデレーター: 株式会社角川アスキー総合研究所 主席研究員 **遠藤 諭** 氏

コメンテーター: 商務情報政策局 コンテックス産業課 課長補佐 **曾和 小百合** 氏
 経済産業省 課長補佐 **梅和 小百合** 氏
 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 (KMD) 教授 **南澤 孝太** 氏

オンライン出展者ページ

オンライン会場では、出展者の展示製品/サービスの紹介やコンファレンス動画配信、各種特別企画・イベント情報を発信。幕張メッセでの時間を有意義にして頂くために、来場前に情報をチェックする場として活用され、幕張メッセ会場の終了後も、幕張メッセで開催されたコンファレンスのアーカイブ動画配信や追加情報が掲載されました。

オンライン会場掲載コンテンツ

- ・出展者一覧/会場MAP
- ・オンライン出展者ページ
- ・オンライン出展者セミナー
- ・コンファレンス・イベント情報
- ・コンファレンスアーカイブ動画



Visitor Profile

幕張メッセ会場

■ 日別登録来場者数

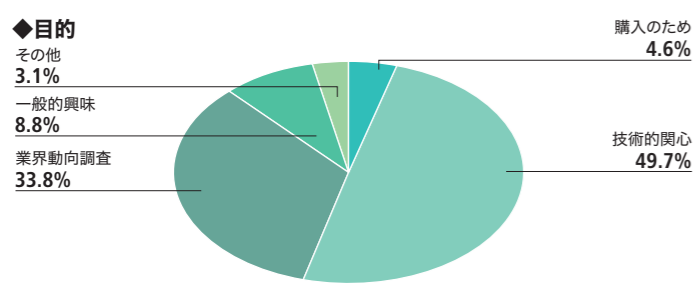
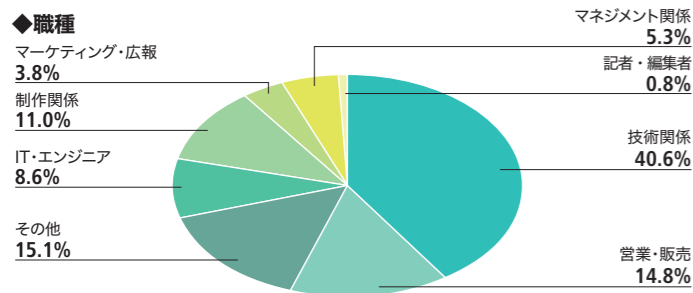
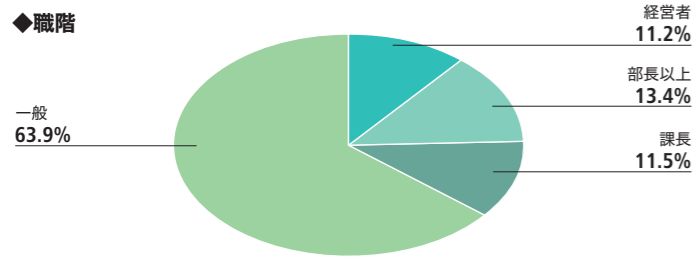
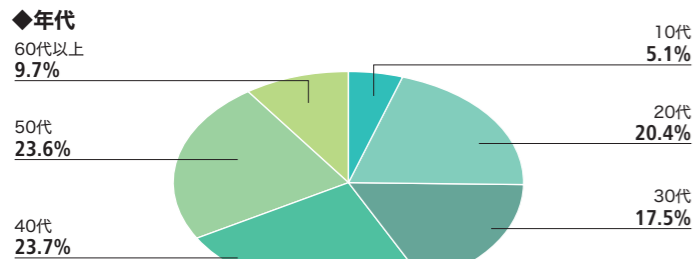
| | 11/15(水) | 11/16(木) | 11/17(金) | 合計 |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 国内登録来場者数 | 10,762 | 10,116 | 10,049 | 30,927名 |
| 海外登録来場者数 | 538 | 169 | 68 | 775名 |
| 合計 | 11,300 | 10,285 | 10,117 | 31,702名 |

■ 登録来場者数の内訳

| エリア | 国・地域数 / 来場者数 | 国・地域別の来場者数 |
|-----------|----------------|--|
| 日本国内 | 1カ国 / 30,927名 | 日本 30,927 |
| アジア地域 | 14カ国・地域 / 661名 | 韓国 289 / 中国 106 / 台湾 118 / インドネシア 10 / 香港 54 / タイ 53 / シンガポール 16 / フィリピン 4 / ベトナム 4 / インド 1 / マレーシア 1 / マカオ 1 / スリランカ 3 / カンボジア 1 |
| 北中南米地域 | 2カ国・地域 / 46名 | アメリカ合衆国 42 / カナダ 4 |
| 大洋州地域 | 1カ国・地域 / 4名 | オーストラリア 4 |
| 中東・アフリカ地域 | 4カ国・地域 / 7名 | アラブ首長国連邦 4 / サウジアラビア 1 / ケニア 1 / その他 1 |
| ヨーロッパ地域 | 15カ国・地域 / 51名 | イギリス 16 / イタリア 2 / ドイツ 6 / スペイン 1 / フランス 4 / ベルギー 2 / オランダ 4 / フィンランド 1 / オーストリア 3 / スウェーデン 1 / スイス 1 / アイルランド 1 / アイスランド 3 / スロバキア 5 / アゼルバイジャン 1 |
| 合計 | 37ヶ国・地域 | 31,702 |

登録来場者数: 31,702名

■ 来場者の属性



◆業種

| | | | |
|--------------------|-------|-------------------------|------|
| 機器メーカー | 14.7% | 通信事業者 | 2.6% |
| 民間放送テレビ局 | 9.7% | インターネット関連・Web制作・Webサービス | 2.4% |
| 学生 | 9.2% | 舞台・演出・美術・照明・ファッション関連 | 2.2% |
| 映画・映像制作会社・ビデオグラファー | 7.5% | CATV関係 | 2.1% |
| ポストプロダクション | 5.6% | コンテンツ配信事業者 | 1.6% |
| その他ゲスト | 5.6% | 興行・イベント企画・広告代理店 | 1.6% |
| システムインテグレーション | 5.5% | レコード制作会社・音楽制作・音楽家 | 1.5% |
| その他ユーザ | 4.7% | 劇場・娯楽・施設・店舗関係 | 1.5% |
| 商社 | 4.6% | 官公庁・団体 | 1.4% |
| PA関係 | 3.9% | その他メディア(出版・Web等) | 1.1% |
| NHK | 3.5% | 民間放送ラジオ局 | 0.8% |
| プロダクション | 3.4% | ビデオソフト制作会社 | 0.3% |
| コンテンツ制作関連 | 3.1% | | |

◆関心(複数回答)

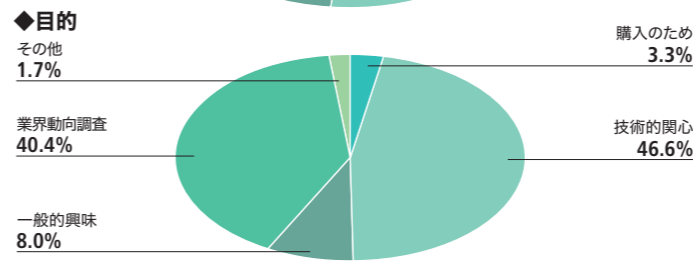
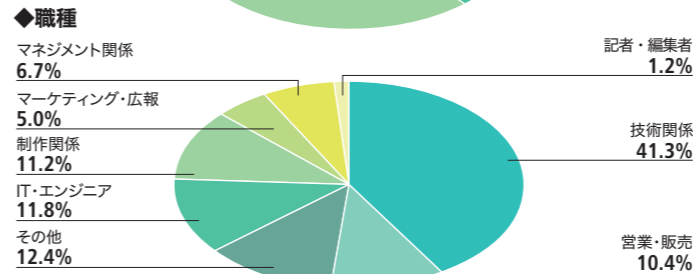
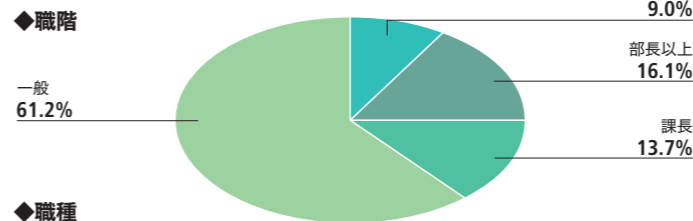
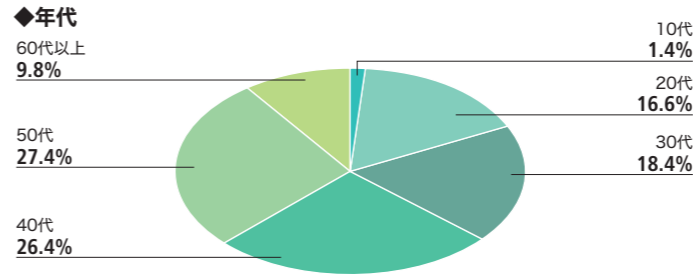
| | | | |
|----------------|-------|-------------------------------------|------|
| 映像機器全般 | 55.1% | 送出システム | 8.6% |
| オーディオ機器全般 | 36.1% | サーバ・ストレージ | 8.1% |
| カメラ | 25.1% | OTT,SNS,セカンドスクリーン関連 | 7.7% |
| 配信システム | 17.0% | 送信システム | 7.4% |
| 編集・制作装置 | 16.6% | パブリックビューイング、プロジェクションマッピング、デジタルサイネージ | 6.8% |
| スピーカ | 15.1% | 広告/マーケティングサービス | 6.7% |
| VR,AR,3D,メタバース | 15.0% | 各種特機・周辺製品 | 5.6% |
| クラウドサービス関連 | 14.1% | 制作管理システム | 5.5% |
| 映像モニタ | 14.1% | デジタルシネマ | 5.3% |
| ミキサ | 13.8% | 美術・舞台演出関連 | 5.3% |
| マイクロホン | 13.6% | 測定機器 | 4.9% |
| デジタルコンテンツ | 12.3% | VTR・メモリアカード・光ディスク | 4.1% |
| ソフトウェア | 11.7% | 電源装置 | 3.5% |
| 照明機器 | 11.2% | その他 | 1.3% |
| 中継システム | 10.2% | | |

オンライン会場

■ 登録来場者数 期間:11月6日(月)~12月15日(金)

登録来場者数: 13,992名

■ 来場者の属性

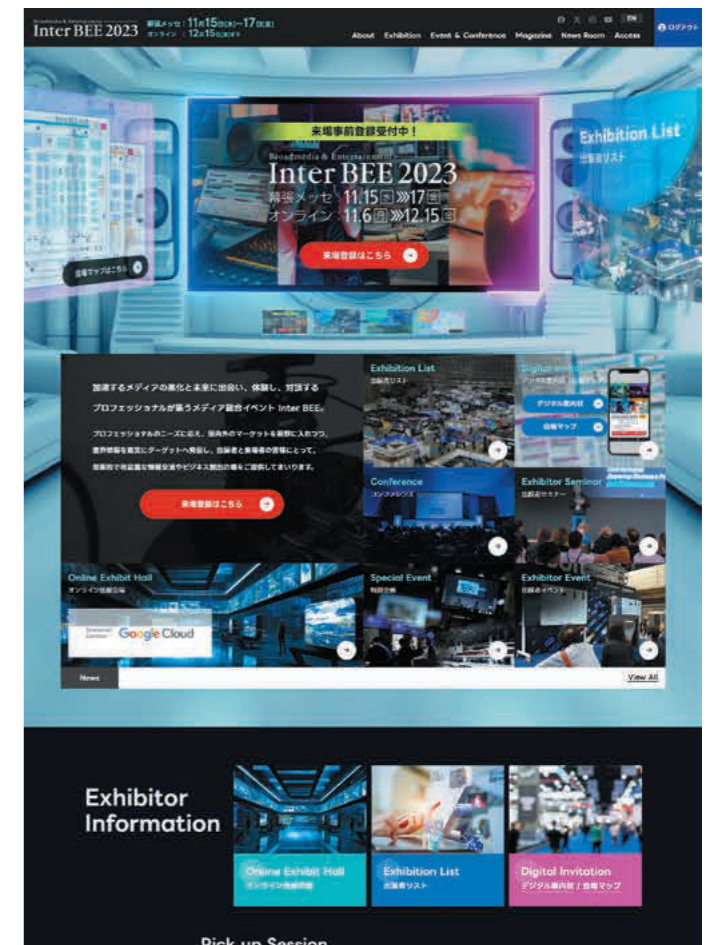


◆業種

| | | | |
|-------------------------|-------|----------------------|------|
| 機器メーカー | 16.3% | CATV関係 | 3.0% |
| 民間放送テレビ局 | 15.7% | PA関係 | 2.5% |
| ポストプロダクション | 5.8% | 商社 | 2.2% |
| 映画・映像制作会社・ビデオグラファー | 5.8% | 官公庁・団体 | 1.9% |
| システムインテグレーション | 5.8% | コンテンツ配信事業者 | 1.8% |
| NHK | 5.5% | 興行・イベント企画・広告代理店 | 1.6% |
| その他ゲスト | 4.6% | その他メディア(出版・Web等) | 1.5% |
| その他ユーザ | 4.5% | 舞台・演出・美術・照明・ファッション関連 | 1.2% |
| 学生 | 4.1% | 民間放送ラジオ局 | 1.1% |
| コンテンツ制作関連 | 3.4% | レコード制作会社・音楽制作・音楽家 | 1.1% |
| インターネット関連・Web制作・Webサービス | 3.2% | 劇場・娯楽・施設・店舗関係 | 1.1% |
| プロダクション | 3.1% | ビデオソフト制作会社 | 0.2% |
| 通信事業者 | 3.1% | | |

◆関心(複数回答)

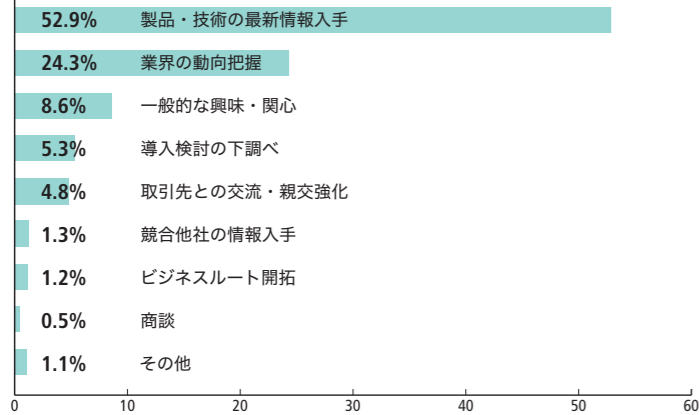
| | | | |
|---------------------|-------|-------------------------------------|------|
| 映像機器全般 | 51.2% | ミキサ | 9.4% |
| オーディオ機器全般 | 30.0% | サーバ・ストレージ | 9.3% |
| 配信システム | 22.6% | マイクロホン | 9.2% |
| クラウドサービス関連 | 21.7% | パブリックビューイング、プロジェクションマッピング、デジタルサイネージ | 8.8% |
| カメラ | 20.8% | 送信システム | 8.6% |
| デジタルコンテンツ | 20.2% | 照明機器 | 7.6% |
| VR,AR,3D,メタバース | 20.1% | 制作管理システム | 7.4% |
| 編集・制作装置 | 17.8% | デジタルシネマ | 6.1% |
| ソフトウェア | 14.4% | 測定機器 | 5.1% |
| OTT,SNS,セカンドスクリーン関連 | 13.7% | 各種特機・周辺製品 | 4.8% |
| 中継システム | 12.0% | 美術・舞台演出関連 | 4.5% |
| 広告/マーケティングサービス | 11.7% | VTR・メモリアカード・光ディスク | 3.6% |
| 映像モニタ | 11.2% | 電源装置 | 2.7% |
| 送出システム | 10.9% | その他 | 1.5% |
| スピーカ | 10.4% | | |



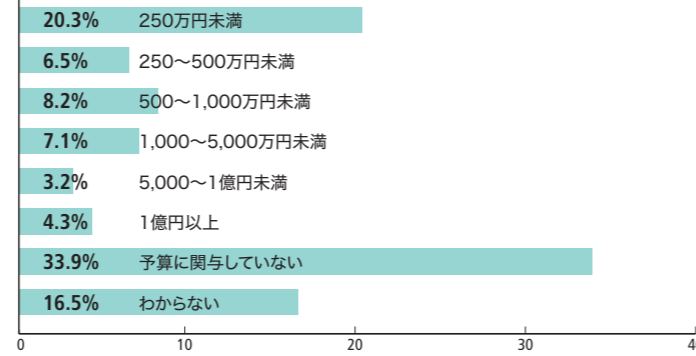
Visitor Profile

来場者アンケート

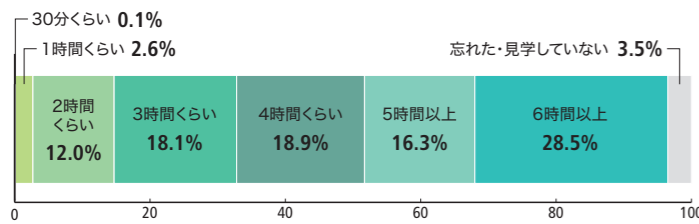
◆『Inter BEE 2023』にご来場された目的を教えてください。



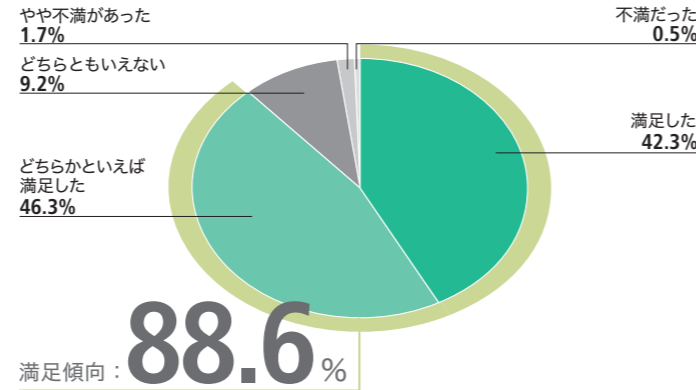
◆あなたが関与する製品・サービスの購入・導入に対する予算は、おおよそ年間いくらくらいですか。



◆『Inter BEE 2023(幕張メッセ会場)』で過ごされた時間を教えてください。2日以上ご来場の場合は、一番長く過ごされた時間でお知らせください。

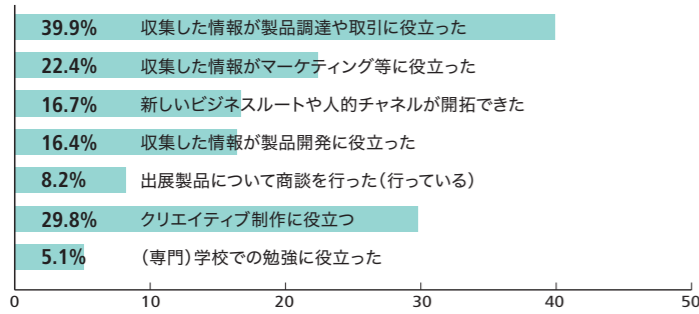


◆『Inter BEE 2023』全体を通して、どの程度満足しましたか。

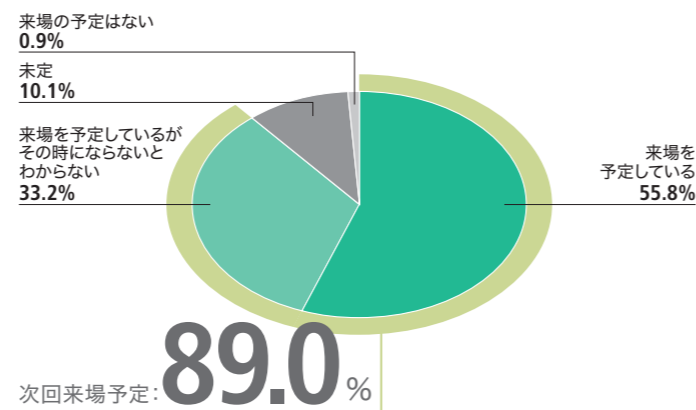


63.7%の人が**4時間以上**滞在しています

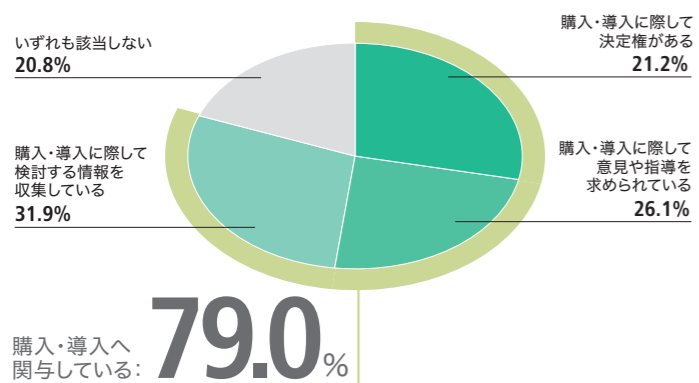
◆『Inter BEE 2023』を見学して、その後のビジネスに役立ちましたか。(複数回答)



◆『Inter BEE 2024』にご来場いただけますか。



◆御社での製品・サービスの購入・導入にあたって、あなたはどの程度関与されていますか。



Exhibitor Profile

部門別出展状況

| 展示部門 | 出展者数 | 小間数 |
|-------------------|-------|-------|
| プロオーディオ | 266 | 309 |
| エンターテインメント/ライティング | 101 | 122 |
| 映像制作/放送関連機材 | 515 | 1,156 |
| メディア・ソリューション | 123 | 117 |
| 合計 | 1,005 | 1,704 |

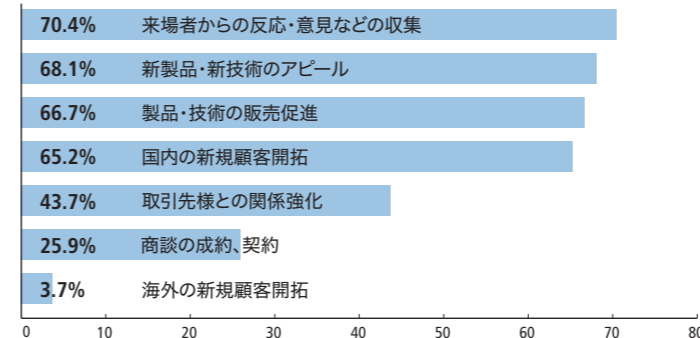
登録出展者数の内訳

| エリア | 国・地域数/出展者数 | 国・地域数/出展者数 |
|---------------|-------------|--|
| 日本国内 | 1カ国/477社 | 日本 477 |
| アジア地域 | 9カ国・地域/146社 | 中国 91/韓国 17/台湾 30/香港 1/シンガポール 3/インド 1/インドネシア 1/タイ 1/マレーシア 1 |
| 北中南米地域 | 5カ国/166社 | アメリカ 147/カナダ 16/ブラジル 1/メキシコ 1/コスタリカ 1 |
| 大洋州・中東・アフリカ地域 | 3カ国/19社 | オーストラリア 10/イスラエル 7/ニュージーランド 2 |
| ヨーロッパ地域 | 20カ国/197社 | イギリス 47/ドイツ 47/フランス 17/スウェーデン 11/オランダ 11/イタリア 15/スペイン 6/ベルギー 10/スイス 7/オーストリア 3/デンマーク 7/ノルウェー 6/ハンガリー 2/フィンランド 1/トルコ 2/クロアチア 1/ラトビア 1/ポルトガル 1/リヒテンシュタイン 1/ウクライナ 1 |
| | 38カ国・地域 | 1,005社 |

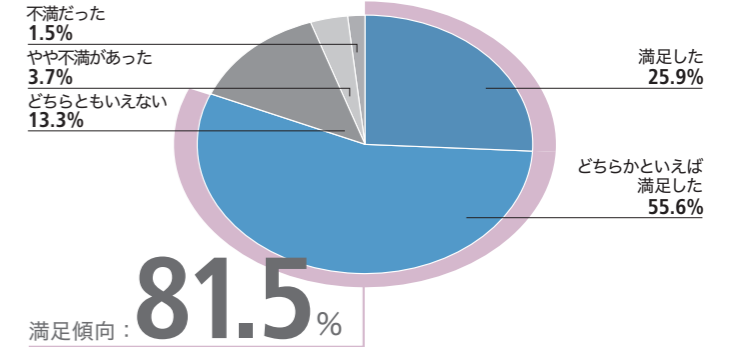
出展者数: **1,005**社 出展国・**38**カ国・地域数: **38**地域

出展者アンケート

◆出展した目的【複数回答】

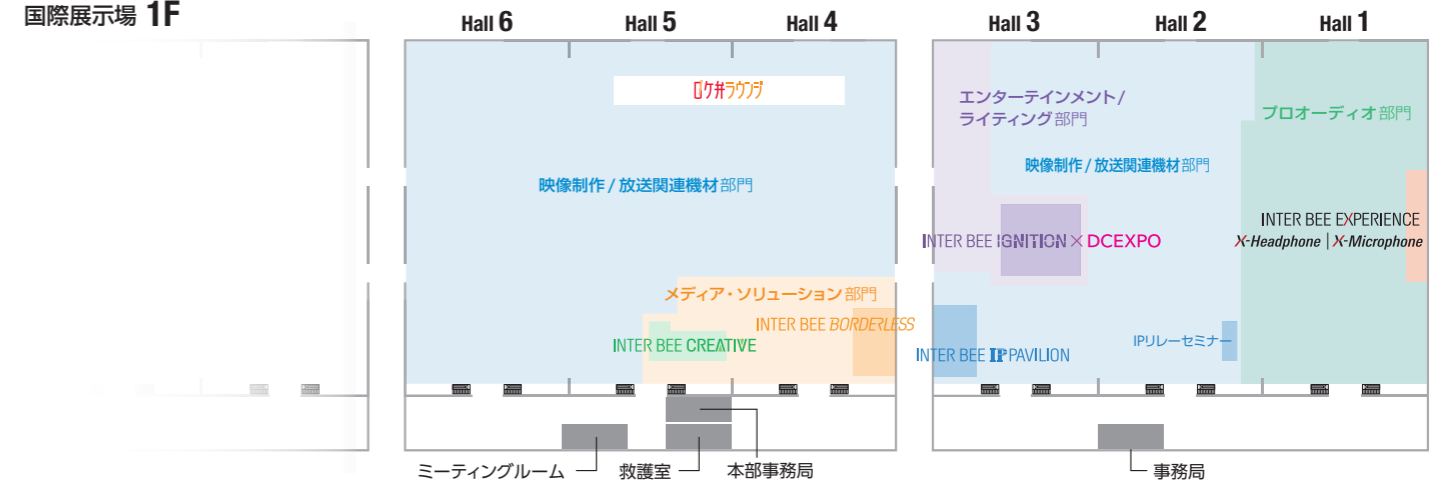


◆今回の目的達成の満足度

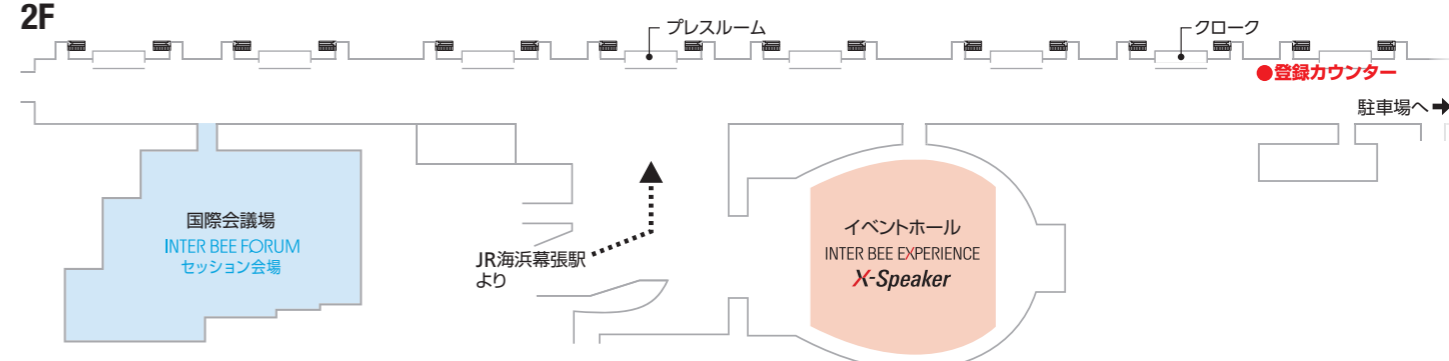


会場構成

国際展示場 1F



2F



Publication and Promotion

■ 広報活動(プレスリリース配信実績)

- *出展募集開始告知リリース(3/1)
- *特別企画『INTER BEE IGNITION×DCEXPO スタートアップエリア』新設リリース(3/16)
- *特別企画『INTER BEE CREATIVE 動画マーケティングラウンジ』新設リリース(3月27日)
- *来場事前登録開始リリース(10/3)
- *特別企画の概要を発表/オンライン会場が先行オープン(11/6)
- *開幕告知リリース(11/14)
- *幕張メッセ期間終了リリース(11/20)
- *オンライン期間終了リリース(12/19)

■ プレス登録者数

253名

■ 主な掲載WEB NEWS (※順不同)

| | |
|-------------|----------------|
| VIDEO SALON | iZOTOPE |
| PR TIMES | ValuePress |
| デジカメWatch | ITmediaNEWS |
| デジカメInfo | マイナビNEWS |
| PRONWS | CAPA CAMERAWEB |
| AVWatch | 産経新聞 |
| ASCII.jp | PANDA TIMES |
| PHILEWEB | YahooNEWS |
| Screens | 日刊工業新聞 |
| 電波新聞 | TECHNO EDGE |

■ 主な掲載紙誌 (※順不同)

| | |
|-----------------|---------------------|
| FDI | 電波新聞 |
| 特ラ機構 | 電波タイムズ |
| Event Marketing | JPPA |
| 月刊B-maga | ビデオ通信 |
| 映像新聞 | PROSOUND |
| 月刊ニューメディア | Stage Sound Journal |
| TV technology | 協会報FORN |
| PRONWS | |

■ 広告掲載 (※WEB/パナー含む)

| | |
|----------------------------|---------------------------|
| 映像新聞 | IABM |
| PROSOUND | SSJ |
| 月刊 イベントマーケティング by MICE 研究所 | AdverTimes.(アドタイ) by 宣伝会議 |
| B-maga(サテマガ・ビー・アイ) | ビデオ通信 |
| 電線新聞 | ロケナビ |
| 玄光社 | 兼六館出版株式会社 |
| NEW MEDIA | 株式会社アベルザ |
| Vook | 株式会社ユニワールド |
| 電波新聞 | (有)ユニ通信社 |

■ 放映実績

| 放送日 | 局 | 番組名 |
|-----------|----------|---------------------------|
| 11月15日(水) | フジテレビ | ノンストップ |
| 11月16日(木) | ABEMA-TV | ABEMA Morning #1 |
| | | ABEMA Morning #2 (再) |
| 11月17日(金) | BayFM | AWAKE |
| | ラジオ日本 | Happy Voice from YOKOHAMA |
| 11月18日(土) | NHK | サタデーウォッチ9 |
| 11月27日(月) | NHK | おはよう日本(おはBiz) |
| 12月2日(土) | フジテレビ | 週間フジテレビ批評 |

■ Inter BEE Official Mail Magazine

経年的に蓄積している来場者データベースに向けて最新情報を配信。

2023年1月~12月: 配信 **38** 件

1回の配信総数 **98,042** 件

■ Inter BEE 公式Website

Inter BEE 公式サイトは、Inter BEE出展者情報を発信するオンライン会場としての活用や、関連イベントや業界の話題性の高い情報を、年間を通じて発信しています。

◆サイト訪問数
(2023年3月~12月)

624,283 セッション

◆Online Magazine 記事掲載数

82 件



■ 公式 X

◆フォロワー数:
4,526 件

◆投稿数:
283 件

◆ポストインプレッション:
(2023年1月~12月)
5,373,908 件



■ 公式Facebook

◆フォロワー数:
5,900 件

◆投稿数:
207 件

◆年間リーチ数:
614,223 件



■ 公式Instagram

◆フォロワー数:
1,731 件 (前年比 122.9%)

◆投稿数:
250 件 (ストーリー115件含む)



次回開催のご案内

Future Innovation Canvas: Designing Media and Entertainment.

創造は想像を超えて広がる
メディアとエンターテインメントの可能性



60th
ANNIVERSARY

Broadmedia & Entertainment

Inter BEE

2024.11.13 水 ▶ 15 金 幕張メッセ

www.inter-bee.com

#interbee2024

